



平成26年度

# 小樽商科大学 概要

OUTLINE OF OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE 2014





# 国立大学法人小樽商科大学憲章

(平成 16 年 4 月 1 日制定)

国立大学法人小樽商科大学は、建学以来築いてきた自由な学風と実学重視の精神を継承し、さらにこれを発展させて、複雑高度化した現代社会の多元的な問題解決への貢献と人類普遍の真理探求を使命とする教育研究機関として、一層の充実を目指す。

この目標達成に向けて、その依って立つべき理念と方針を明らかにするため、ここに国立大学法人小樽商科大学憲章を制定する。

## I 教育

### 1. (学部教育の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、学部において、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、専門的知識のみならず、広い視野と高い倫理観を身につけた、指導的役割を果たすことのできる人材の育成を図る。

### 2. (大学院教育の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、大学院において、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、研究者としての基礎的教育を行うのみならず、現代社会の諸分野において貢献し得る高度な専門的知識を有する職業人の育成を図る。

## II 研究

### 3. (学術・研究の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、憲法で保障された学問の自由の理念に則り、21世紀社会の多元的な問題解決に寄与し、人類普遍の真理の探求と知の創造に努める。

### 4. (基礎研究と応用・実学研究)

国立大学法人小樽商科大学は、基礎研究とそれを踏まえた応用的・実学的研究をともに重視し、両者の成果を人類の幸福や経済社会の発展のために還元する。

### 5. (総合的・学際的研究)

国立大学法人小樽商科大学は、1学部に広範な専門分野を包摂する単科大学としての特性を活かし、総合的・学際的研究の推進を図る。

## III 社会貢献

### 6. (研究成果の地域社会への還元)

国立大学法人小樽商科大学は、社会が提起する課題に対して、具体的かつ実践的な処方箋を提供するという方針のもとに、研究成果を地域社会の活性化のために還元する。

## IV 国際交流

### 7. (国際交流事業の推進)

国立大学法人小樽商科大学は、国際的視野を備えた人材の育成という観点から、国際交流事業の推進を図り、その充実に努める。

## V 運営

### 8. (運営の基本原則)

国立大学法人小樽商科大学は、学問の自由や大学の自治の理念を踏まえ、大学の特性を最大限に発揮するとともに、その活性化が充分図られるよう、自主的・自立的な運営の確保に努める。

### 9. (運営の基本組織)

国立大学法人小樽商科大学は、それぞれ全学的視野に立った大学運営において、自主的・自律的意思決定を委ねられた学長、役員会、経営協議会、教育研究評議会、学部教授会、大学院代議教授会をその基本組織とする。

### 10. (財務)

国立大学法人小樽商科大学は、その運営を可能とする経費が相当部分国民から付託されたものであることを自覚し、これを適正に管理し、かつ、有効に活用する。

### 11. (基本的人権の尊重)

国立大学法人小樽商科大学は、基本的人権を尊重し、国籍、信条、性別、門地等の理由による不当な差別を排除するとともに、すべての構成員がその個性と能力を充分発揮できるよう、教育・研究・労働環境の整備を図る。

### 12. (情報の開示)

国立大学法人小樽商科大学は、個人情報保護に努める一方、社会に対し開かれた大学を目指し、教育・研究・運営上の情報を可能な限り開示する。

## VI 憲章の改正

### 13. (憲章の改正)

本憲章の改正は、別に定める手続により、学長が行う。



## ごあいさつ

本学は、1911年に開学した小樽高等商業学校(1944年に小樽経済専門学校と改称)を前身とし、戦後1949年に新制大学・小樽商科大学として発足したものです。当時高等商業学校は総合大学に組み込まれ経済学部として再スタートを切るなかで、本学だけは、単独で大学に移行しました。その後、2004年に国立大学法人小樽商科大学となり現在に至っています。そして、2011年には、開学100年を迎えました。

開学以来変わらない本学の特徴は、質の高い研究を背景に、実学の精神(現実の課題に目を向けその解決策を見いだそうとする態度)に基づいた教育研究、社会貢献を行う大学であるということです。

本学は、商学部、大学院商学研究科現代商学専攻(博士課程)、同アントレプレナーシップ専攻(専門職学位課程)に加えて、言語センター、教育開発センター、国際交流センター、ビジネス創造センター等の共同施設を擁し、社会科学分野における全国的な教育研究拠点になることを使命と考えています。また、昨年度、文部科学省の補助金「地(知)の拠点整備事業」に採択され、北海道の発展を支える大学としての役割も期待されているところです。

大学を取り巻く環境の変化は一段と厳しくなり、国立大学は、特徴や強みを伸ばすことによって機能強化を図り、持続的な改善を通じて高い付加価値を生み出す大学に変わっていくことが求められています。

本学は、これまでの実績を生かし、実学教育の一層の推進とそれを支える教育体制を充実させ、グローバルな視点で北海道経済の発展に貢献できる人材の育成を目的とする教育プログラムを構築するなど、教育の質的転換を目指した改革を進めています。研究の面では、社会科学分野における研究実績を生かし、地域の課題解決・文化の発展に組織的に取り組むことにより、北海道経済の活性化に寄与する研究を一層促進する所存です。



小樽商科大学長 President

# 和田健夫

Wada Tateo





# 小樽商科大学 校歌

時 雨 音 羽 作詞  
杉 山 長谷夫 作曲

- 一 金鱗おどる渺々の  
あけぼの称う浪の唄  
エルムの花に若人の  
涯なきのぞみ数々秘めて  
夢うるわしの緑ヶ丘よ
- 二 夕陽映ゆる白樺の  
梢をわたる風の唄  
慈愛の山のふところに  
銀翼みがき駿足秘めて  
唄ほがらかの緑ヶ丘よ
- 三 蒼穹ははず道つきず  
はるかに仰ぐ北斗星  
栄冠迎うこの胸に  
飛躍の力ひととき秘めて  
花咲き匂う緑ヶ丘よ
- 四 健腕拓く五大洲  
凱歌はあがる我母校  
感激みてる若人の  
血潮に清き教えを秘めて  
春永遠の緑ヶ丘よ







O t a r u   U n i v e r s i t y   o f   C o m m e r c e

小樽商科大学



# 目次 Contents

大学憲章	1
University Charter	
学長あいさつ	2
Message of the President	
校歌	3
School Song of Otaru University of Commerce	

## プロフィール編 Profile

沿革	7
Historical Sketch	
組織機構図	9
Organization	
役職員	10
Administrative Officers	
経営協議会委員	11
Management Council Members	
教育研究評議会評議員	11
Education and Academic Research Council Members	
大学改革に向けた特色ある取組み	12
Unique Projects for University Reforms	
商学部	13
Faculty of Commerce	
大学院商学研究科	14
Graduate School of Commerce	
附属図書館	15
University Library	
言語センター	17
Center for Language Studies	
ビジネス創造センター（CBC）	18
Center for Business Creation	
国際交流センター	19
International Center	
情報処理センター	20
Information Processing Center	
教育開発センター	21
Center for Educational Development	
札幌サテライト	23
Sapporo Satellite	

## 資料編 Data

歴代校長・学長	25
Chronological List of Principals and Presidents	
名誉教授	26
Professors Emeritus	
商学部	27
Faculty of Commerce	
大学院商学研究科	33
Graduate School of Commerce	
留学実績	35
The Studying Abroad Results	
卒業後の状況	36
Employment Situation of Graduates	
平成 26 年度 収入・支出予算	37
Revenue and Expenditure for Fiscal 2014	
土地建物・所在地	38
University Buildings and Land, Addresses	
科学研究費補助金等	39
Grants-in-Aid for Scientific Research and Other Grants from outside the University	
本学の発行物等	40
List of University's Publications	
建物配置図	41
Campus Map	



# プロフィール編

PROFILE



# 沿革

小樽商科大学は、昭和24年5月国立学校設置法（法律第150号）により、新制大学として発足し、平成16年4月国立大学法人小樽商科大学に移行し、今日に至っている。その起源は、遠く明治44年5月全国の官立高等商業学校のうち第5番目として開校された小樽高等商業学校の設立にはじまる。

以来、今日に至るまでに、本学の歴史は実に103年の永きにわたっており、産業の興隆並びに学術・文化の発展に貢献してきた。

The Otaru University of Commerce was reorganized as a university in May 1949 by the national government and shifted in National University Corporation Otaru University of Commerce in April 2004. It was originally established as the Otaru Higher Commercial School in March 1910 and has reached the present stage after many changes.

The University traces a long history for more than 103 years since its foundation, during which it has contributed not only to the industrial circles but also to the advancement of the arts and sciences through its excellent teaching and research in these fields.

明43.3 設置 Established Mar.1910

明44.5 開校 Opened May 1911

小樽高等商業学校

Otaru Higher Commercial School

大15.4 併設 Annexed Apr.1926

昭5.3 廃止 Abolished Mar.1930

第14臨時教員養成所

14th Temporary Teachers' Training Program

平16.4 (設立) Established Apr. 2004

国立大学法人小樽商科大学

National University Corporation

Otaru University of Commerce

Apr.1944

昭19.4 (改称) (Renamed)

小樽経済専門学校

Otaru College of Economics

昭24.5 May 1949

小樽商科大学

Otaru University of Commerce

平16.4 Apr. 2004

小樽商科大学

Otaru University of Commerce

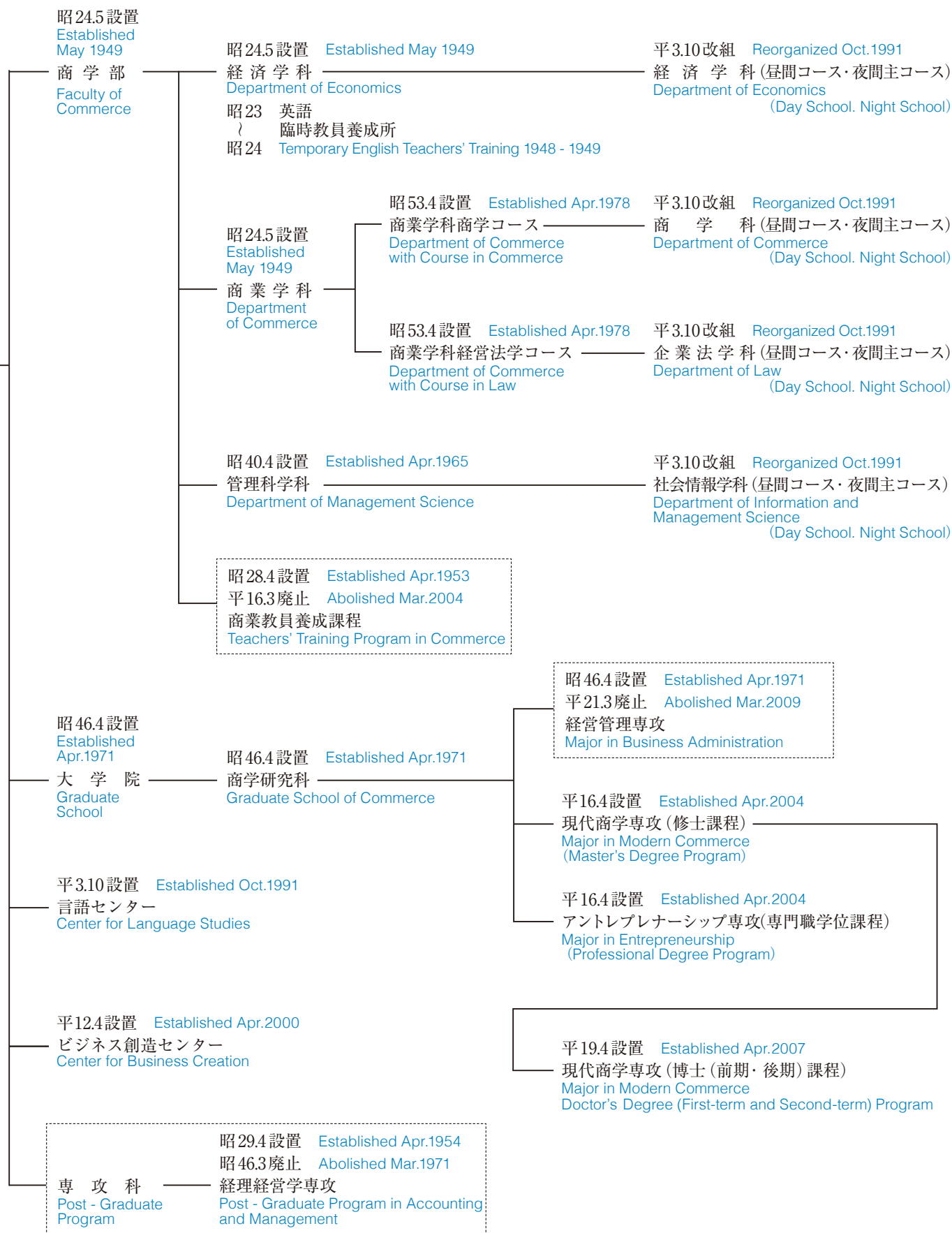
昭27.4 併設 Annexed Apr.1952

平8.3 廃止 Abolished Mar.1996

小樽商科大学短期大学部

Junior College Administration





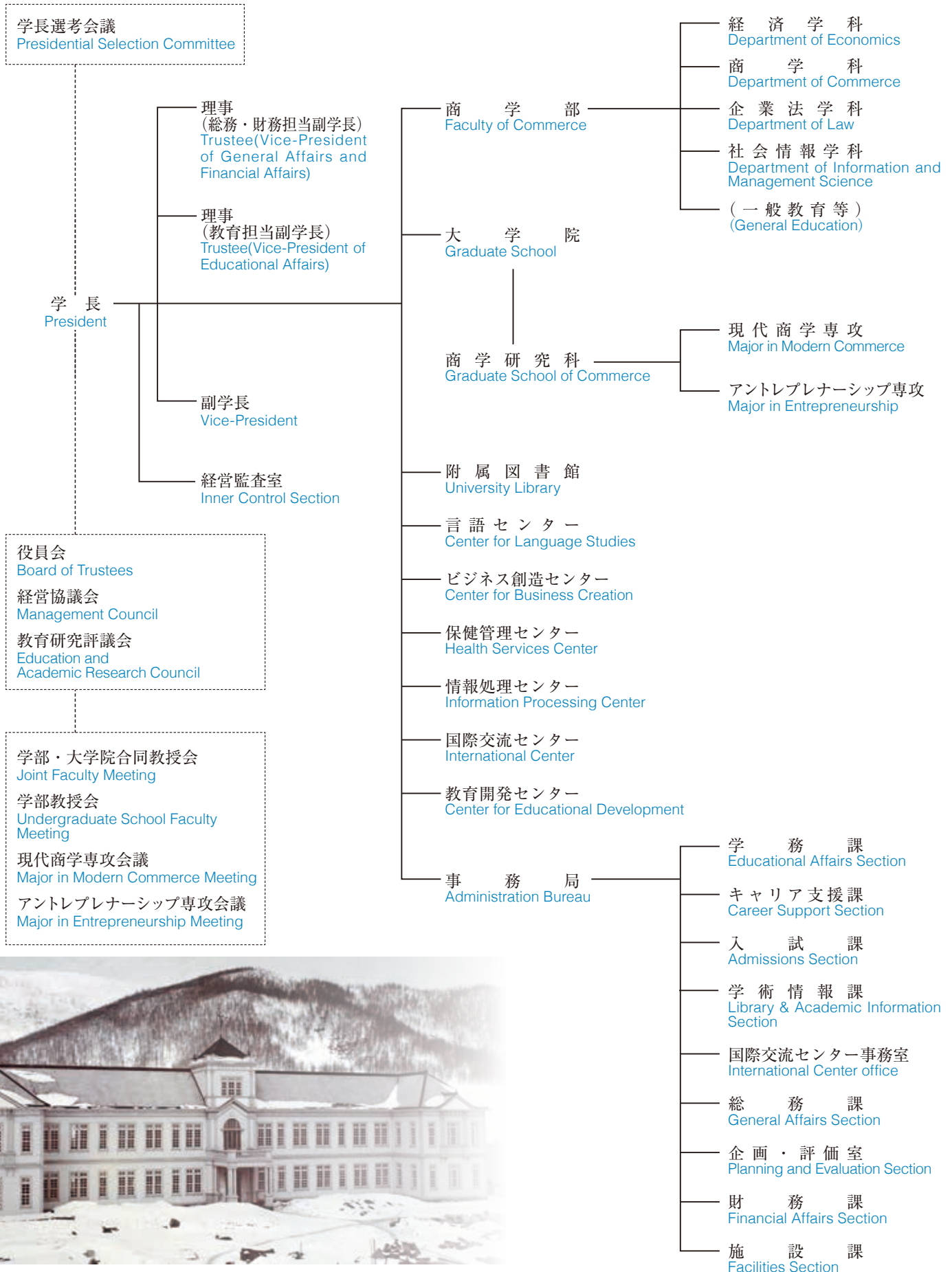


# 組織機構図

Organization

プロフィール編

組織機構図







学 長  
President

和 田 健 夫  
Wada Tateo

理 事 (総務・財務担当副学長)  
Trustee  
(Vice-President of General Affairs  
and Financial Affairs)

大 矢 繁 夫  
Oya Shigeo

理 事 (教育担当副学長)  
Trustee  
(Vice-President of Educational Affairs)

鈴 木 将 史  
Suzuki Masafumi

理 事 (非常勤)  
Trustee(Part-time)

海老名 誠  
Ebina Makoto

監 事 (業務監査・非常勤)  
Auditor  
(in Charge of Business Management, Part-time)

石 橋 憲 一  
Ishibashi Kenichi

監 事 (会計監査・非常勤)  
Auditor(in Charge of Accounting Affairs, Part-time)

末 永 仁 宏  
Suenaga Kimihiro

副学長  
(Vice-President)

近 藤 公 彦  
Kondo Kimihiko

## 事務局 Administration Bureau

事 務 局 長  
Director, Administration Bureau

関 昭 裕  
Seki Akihiro

学 務 課 長  
Section Chief, Educational  
Affairs Section

藏 重 治  
Kurashige Osamu

キャリア支援課長  
Section Chief, Career Support Section

佐 藤 和 則  
Sato Kazunori

入 試 課 長  
Section Chief, Admissions Section

小 林 和 宏  
Kobayashi Kazuhiro

学術情報課長  
Section Chief, Library &  
Academic Information Section

久保田 壮 活  
Kubota Sokatsu

国際交流センター事務室長  
Office Chief, International  
Center Office

竹 内 國 雄  
Takeuchi Kunio

総 務 課 長  
Section Chief, General Affairs Section

見 永 博 英  
Minaga Hirohide

企画・評価室長(兼)  
Section Chief, Planning  
and Evaluation Section

関 昭 裕  
Seki Akihiro

財 務 課 長  
Section Chief, Financial Affairs Section

濱 部 威一郎  
Hamabe Ichiro

施 設 課 長  
Section Chief, Facilities Section

澤 口 哲 也  
Sawaguchi Tetsuya

## 附属図書館

University Library  
附属図書館長(兼)  
Library Director

大 矢 繁 夫  
Oya Shigeo

## 言語センター

Center for Language Studies  
言語センター長(兼)  
Director of Center for Language Studies

尾 形 弘 人  
Ogata Hiroto

## ビジネス創造センター

Center for Business Creation  
ビジネス創造センター長(兼)  
Director of Center for Business Creation

李 濟 民  
Lee Jemin

## 保健管理センター

Health Services Center  
保健管理センター所長(兼)  
Director of Health Services Center

杉 山 成  
Sugiyama Shigeru

## 情報処理センター

Information Processing Center  
情報処理センター長(兼)  
Director of Information  
Processing Center

行 方 常 幸  
Namekata Tsuneyuki

## 国際交流センター

International Center  
国際交流センター長(兼)  
Director of International Center

穴 沢 眞  
Anazawa Makoto

## 教育開発センター

Center for Educational Development  
教育開発センター長(兼)  
Director of Center for  
Educational Development

鈴 木 将 史  
Suzuki Masafumi



# 経営協議会委員

Management Council Members

プロフィール編

経営協議会委員・教育研究評議会評議員

学 長  
President

和 田 健 夫  
Wada Tateo

株式会社サイダ代表取締役  
President of SAIDA & Co.,LTD

斎 田 義 孝  
Saida Yoshitaka

理事(総務・財務担当副学長)  
Trustee  
(Vice-President of General Affairs  
and Financial Affairs)

大 矢 繁 夫  
Oya Shigeo

公益社団法人 緑丘会理事長  
Chairman of Ryokkyukai

齊 藤 慎 二  
Saito Shinji

理事(教育担当副学長)  
Trustee  
(Vice-President of Educational Affairs)

鈴 木 将 史  
Suzuki Masafumi

中央大学大学院  
戦略経営研究科教授  
Professor of Chuo University

榊 原 清 則  
Sakakibara Kiyonori

副学長  
Vice-President

近 藤 公 彦  
Kondo Kimihiko

小樽市長  
Mayor of Otaru

中 松 義 治  
Nakamatsu Yoshiharu

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

片 桐 由 喜  
Katagiri Yuki

株式会社財界さっぽろ  
代表取締役社長  
President and CEO,  
ZAIKAISAPORO Inc.

舟 本 秀 男  
Funamoto Hideo



# 教育研究評議会評議員

Education and Academic  
Research Council Members

学 長  
President

和 田 健 夫  
Wada Tateo

社会情報学科長  
Chairperson, Department of  
Information and Management Science

加 地 太 一  
Kaji Taichi

理事  
(総務・財務担当副学長)  
Trustee (Vice-President of  
General Affairs and Financial Affairs)

大 矢 繁 夫  
Oya Shigeo

一般教育等学科主任  
Chairperson, General Education

花 輪 啓 一  
Hanawa Keiichi

理事(教育担当副学長)  
Trustee (Vice-President of  
Educational Affairs)

鈴 木 将 史  
Suzuki Masafumi

現代商学専攻長  
Chairperson,  
Major in Modern Commerce

金 鎔 基  
Kim Yongki

副学長  
Vice-President

近 藤 公 彦  
Kondo Kimihiko

アントレプレナーシップ専攻長  
Chairperson,  
Major in Entrepreneurship

簾 本 智 之  
Hatamoto Satoshi

言語センター長  
Director of Center for Language Studies

尾 形 弘 人  
Ogata Hiroto

大学院商学研究科教授  
Professor, Graduate School of  
Commerce

瀬 戸 篤  
Seto Atsushi

ビジネス創造センター長  
Director of Center for Business Creation

李 濟 民  
Lee Jemin

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

船 津 秀 樹  
Funatsu Hideki

保健管理センター所長  
Director of Health Services Center

杉 山 成  
Sugiyama Shigeru

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

高 田 聡  
Takata Satoshi

情報処理センター長  
Director of Information Processing Center

行 方 常 幸  
Namekata Tsuneyuki

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

石 黒 匡 人  
Ishiguro Masato

国際交流センター長  
Director of International Center

穴 沢 眞  
Anazawa Makoto

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

佐 山 公 一  
Sayama Koichi

経済学科長  
Chairperson, Department of Economics

佐 野 博 之  
Sano Hiroyuki

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

八 木 宏 樹  
Yagi Hiroki

商学科長  
Chairperson, Department of Commerce

乙 政 佐 吉  
Otomasa Sakichi

言語センター教授  
Professor, Center for Language Studies

羽 村 貴 史  
Hamura Takashi

企業法学科長  
Chairperson, Department of Law

小 倉 一 志  
Ogura Kazushi



## 小樽商科大学のアクティブ・ラーニング～ ICT 機器を活用した能動的学習～

Active Learning at Otaru University of Commerce ～ Active Learning with using ICT devices ～

### アクティブ・ラーニングとは

アクティブ・ラーニング(以下、AL)とは、教員による一方的で「受動的な」講義形式の教育とは異なり、学生の「能動的な」講義への参加を取り入れた教授・学習法を意味します。ALの手法では、教員からの講義内容や課題等に対し、グループワーク、ディスカッションなどを通じて、学生自らが考え、答えを導き出すことが期待できます。これは、本学が学則第1章第1条にかかげた、「現代社会の複合的、国際的な問題の解決に貢献しうる広い視野と深い専門的知識及び豊かな教養と倫理観に基づく識見と行動力により、社会の指導的役割を果たす品格ある人材」(小樽商科大学学則より抜粋)を育てることに寄与するものでもあります。

### What is "Active Learning"?

Active Learning(AL) is a teaching and learning approach incorporating a student-centered approach requiring "active" participation in the class. This is different from traditional teacher-centered "passive" lectures.

By using an AL approach, students are expected to consider and find answers regarding lectures and assignments from teachers through group-work activities and discussions. It also contributes to foster the development of human resources which is stated in our school regulations.



## 附属図書館 The library

キャンパスの中央に位置している本学図書館は、多様な学びのスタイルに対応した快適なスペースと、学習と教養を高める図書・学術情報資料、そして学生の学習をサポートするスタッフがそろった施設です。

平成26年2月には、従来の大学附属図書館のイメージを大きく変える、「滞在型の学生の主体的な学びの拠点」としてリニューアルオープンしました。

The Otaru University of Commerce Library, located in the middle of the campus, provides an environment with pleasant spaces for diverse styles of study, books/materials for academic pursuits and cultural enrichment, and staff to support student learning.

The library was reopened in February 2014 after remodeling to create an independent learning center where students can spend as much time as they want, thereby revolutionizing the standard image of university libraries.



## 地(知)の拠点整備事業(大学COC事業) Center of Community

「地(知)の拠点整備事業(大学COC(Center of Community)事業)」は、自治体と連携して地域の課題解決に取り組む大学を国が支援し、地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図るものであり、本学は、平成25年度に文部科学省に採択されました。

小樽商科大学が所在する「しりべし地域」は、観光地として名高い小樽市、ニセコ町、倶知安町を含む地域であり、農業や漁業、ものづくり、商業など、第1次産業から第3次産業までの各産業が盛んという「魅力」と、過疎化など地方の「課題」が詰まった北海道の縮図とも言える地域です。

本事業では、「しりべし地域」を中心に、観光を軸とした地域振興策を展開するとともに、地域視点と国際的な視点を併せ持つ人材を育成する教育改革を進め、地域に欠かせない大学として、北海道経済の活性化を目指します。

The Center of Community (COC) is a project which promotes a university to collaborate with local governments, companies and non-profit organizations and to strengthen the functions of the university to play important roles in the local community. The Otaru University of Commerce has received financial support by Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT) since 2013 and widely expected to contribute The Shiribeshi region.

The Shiribeshi Region is located in a west part of Hokkaido, the northern Island and has been a land of fertility and an important area for agriculture, fishery, industries and trade in Japan.

Particularly, Otaru, Niseko and Kutchan are famous for tourism. However, we have serious problems such as population decline, rapidly aging, and industry decline. In this project, our university has set our objective to study in the policy of solving these problems, to make contributions to further development and to develop human resource for human resource, for our region.

**Name of the project:** "A Model Plan for Human Educational Development for the Advancement of the Economy of Hokkaido With the Collective Regional Creativity."

**Duration of the Project:** 2013 to 2017

**Collaborating Entities:** Otaru City, Niseko Town, Kutchan Town, Sapporo City, Hokkaido Government (Shiribeshi Development Bureau)

事業名称: 「地域と共創する北海道経済活性化モデルと人材育成」

事業期間: 5年間(平成25年度～平成29年度)

連携自治体: 小樽市、ニセコ町、倶知安町、札幌市、北海道(後志振興局)



小樽商科大学は、商学を専門とするユニークな大学です。大学には、商学部1学部だけがあり、商学部には以下の4つの学科を有しています。

Otaru University of Commerce is a unique university which specializes in commerce. There is only one faculty, the faculty of commerce, and it has four departments.

1. 経済学科
2. 商学科
3. 企業法学科
4. 社会情報学科

1. Department of Economics
2. Department of Commerce
3. Department of Law
4. Department of Information and Management Science

### 経済学科 Department of Economics

経済学は、20世紀に入って急速に発展した、確固とした数理的・統計的基礎に基づいた学問です。経済学科は、経済学の学習・研究を通じて、学生の論理的思考を養い、国際的視野と実践的能力を身に付けさせることを教育方針としています。商学部の一部として、経済学科の学生は、商学や企業法学、情報科学なども学ぶことができます。小樽商科大学の経済学のカリキュラムは、体系的に構成され、国際的水準に基づいて行われています。講義は、さまざまな経歴を持ち、活発な研究活動を行っている教授陣によって行われています。

Economics is an academic discipline that rapidly developed in the twentieth century based on a solid mathematical and statistical foundation. The policy of the department of economics is to nurture students' logical thinking, an international view and practical ability through the study of economics. As part of the faculty of commerce, students of the department can also take the subjects of commerce, law and information science. The curriculum of economics at Otaru University of Commerce is systematically organized and follows the global standard. The faculty is active in research with economists from various backgrounds teaching lectures.

### 商学科 Department of Commerce

商学は、激動する経済社会と密接な関係を保っている学問領域です。商学科では、この経済社会の中で活動を行っている企業を軸としてアプローチします。言葉こそ「商学」と古いように聞こえますが、実はビジネスの最先端の科学領域です。商学科には、商学講座、経営学講座、会計学講座の三つがあり、これらの学習を通して、経営に必要な合理的思考法と実践的能力を身に付けます。カリキュラムは年次を追って体系的に構成されています。第3・4年次には最大定員を原則15名程度とするゼミナールに所属します。4年次には、ゼミナールの成果として卒業論文の提出が求められます。

Commerce is the academic field that keeps in close touch with the fast-changing, dynamic economic society in which we live. The Department of Commerce takes an approach based on the activities of business corporations operating in this economic society. The word "Commerce" perhaps sounds slightly outdated, but in reality it is the most advanced academic field in the world of business. The department consists of three courses, i.e. Science of Commerce, Business Administration and Accounting. Students will acquire the rationality necessary to manage a company and other practical abilities through studying on these courses. The curriculum is systematically organized year by year. In the third and fourth year, students participate in seminars, whose maximum class size is about fifteen. At the end of the fourth year, seminar participants are required to submit a graduation paper.

### 企業法学科 Department of Law

世界に通用する「法律に強い産業人」の育成をめざし、企業活動に関係する法律を中心とした独自のカリキュラムに基づいて、実学指向の法学教育を行っています。

特徴は、法学部にひけをとらない充実した教授陣の下で、憲法、民法、刑法、商法などの伝統的かつ基本的な分野はもちろん、知的財産法、国際経済法、国際取引法といった先端的・応用的分野も学ぶことができます。また、3年次から始まる少人数制のゼミナールでは、現代社会に生じる多様な法律問題の解決法を自ら考えることで、正義・衡平の感覚と論理的思考力を身につけることができます。

卒業生は、多様な業種の民間企業はもちろん官公庁に入る人も多く、弁護士その他の法律事務家を含め、広く様々な分野で活躍しています。

The objective of the department is to produce business experts in law. It has its own curriculum focused on laws which are related to business activities and the education emphasizes the applicability of the knowledge of law. The faculty is fully fledged. Students can learn, not only the basic and traditional fields such as the constitution, the civil law, criminal law and commercial law, but also the new and applied fields such as intellectual property law, international economic law and international business transactions. In the seminars that begin from the third year, students are expected to acquire an attitude of logical thinking and a sense of justice and equity by examining the way to solve various legal problems that arise in modern society.

Graduates obtain jobs in various fields including the legal profession. There are also many graduates who become public servants or business workers in private companies.

### 社会情報学科 Department of Information and Management Science

IT (Information Technology: 情報通信技術) による社会環境の急速な進展をフォローアップし、合理的に対処していくための幅広い見識と技能を身につけるための学科です。

IT化のための要素技術はもとより、社会の各種組織体における情報活動と情報システムのあり方、プロジェクトの推進や意思決定を支援する様々な問題解決の方法論とその応用等に関する研究・教育を行っています。

技術面では理系的要素が強く、その応用面では文系的要素が強い本学科では、理系・文系それぞれのセンスを生かした学習が可能です。情報センスに富み、組織や社会の仕組みに精通した人材となるために、基礎から応用までを徹底して学び、IT時代の社会における経営管理者を育てています。

The department gives students the broad knowledge and skills to ready for the rapid change of social environment caused by the development of IT (information technology). Its education and research covers many fields relating to IT in various organizations, which include the individual technological elements of IT, the informational activities and systems, and the method and application to support projects and decision making. The department offers a remarkable combination of engineering and human arts; especially the former deals with the technological aspects of the fields and the latter with their application. The department nurtures business managers in the IT era by extensively training them to understand the structure of organizations through informational aspect.



## 博士課程 現代商学専攻 Major in Modern Commerce

### 【博士前期課程】

本課程は、大学教育の上に立って、経営管理の分野において広い視野と深遠な学術研究に基づいた教育を目的とし、研究者養成の基礎としての役割に加え、国際的視野を持った高度職業人を育成します。

### 【博士後期課程】

博士後期課程は、特定のテーマについて研究を深め、研究成果を博士論文に結実させて、商学分野の教育研究者または高度職業人として国際社会および地域に貢献する人材を育成します。

### Doctor's Degree First-term Program

The Major in Modern Commerce, Doctor's Degree First-term Program aims at education based upon undergraduate studies and a wide range of profound academic research, and also at producing researchers and high-skilled businessmen with a cosmopolitan outlook.

### Doctor's Degree Second-term Program

The Major in Commerce, Doctor's Degree Second-term Program aims at producing researchers in the academic field of Commerce and highly-skilled businessmen who, having carried out an in-depth study of specific themes and completed a doctoral dissertation, can contribute to various spheres of both the regional and international communities.

## 専門職学位課程 アントレプレナーシップ専攻 (ビジネススクール) Major in Entrepreneurship

アントレプレナーシップとは、企業家精神を意味しています。本専攻では、企業内において新規事業開発を担う人材、ベンチャーを起業し、成長発展戦略を立案・実行できる人材、企業や自治体において組織改革を実施できる人材を養成します。

The Entrepreneurship Program offers opportunities to nurture future business leaders who will initiate new projects at companies, start new businesses, strategize and carry out business plans, and challenge the stagnant organizational structure in many companies and municipalities.





# 附属図書館

従来の図書館の持つ「個人が腰を落ち着けて静かに文献や資料と対峙する場所」というイメージと異なり、メインフロアである2階は、学生の能動的な学びを意味する「アクティブ・ラーニング」エリアとして、グループ学習室やオープン学習スペースなどを備え、学生同士が話をしながら相互に学びあうラーニング・コモンズの場としても活用されています。

また、多彩なテーマで講演会やセミナー、研究発表なども行われる場として活用されるとともに、話題の書籍を、実物とデジタルサイネージで紹介するなど、様々な方法で利用者の知的好奇心を刺激します。

対して、3階は従来の図書館のイメージ通り、個人で集中して学習するスペースとして、学習に必要な図書・学術雑誌が手取りやすいように近くにあり、閲覧席は他人の存在を気にせず集中できる個室仕様となっています。

そして、学習に必要な図書、雑誌、電子ジャーナル及びデータベースなど最新の資料を学生や教員の要望に応じて収集・提供するとともに、創設以来100年を超える歴史のなかで収集した充実した蔵書を備えており、特に社会科学系では、貴重な文献を多く含む全国でも屈指のコレクションを誇っています。

In a departure from the concept of conventional libraries where people sit and read quietly, the remodeled library's main floor(2F) features a group learning room and an open space as part of an active education area for students. The floor is also used as a learning commons area where students can work together.

The main floor is designed for activities to stimulate intellectual curiosity in various ways. In this regard, it is used as a venue for lectures, seminars, research presentations and other events with diverse themes, and showcases topical literature with a mixture of actual publications and digital signage.

The third floor is more in keeping with the conventional image of university libraries. Books and scholarly journals necessary for study are made readily available to support intensive learning by individual students. The seating is designed so that users can concentrate on their own work without distraction.

The latest materials are collected and provided at the library to fulfill the needs of students and faculty members. These include books necessary for study, periodicals, electronic journals and databases. The facility's extensive collection, which has been built over the university's history of more than 100 years, is one of the nation's largest, and includes a variety of important documents in the field of social science and other areas.

## 蔵書 Collection of Books

(平成26年3月31日現在) (As of Mar. 31, 2014)

区分 Classification	所蔵図書冊数 Collection of Books	所蔵雑誌種類数 Periodicals	平成25年度受入 Accessions [2013]	
			図書 Books	雑誌 Periodicals
和書 Japanese & Chinese	285,337 冊 Vols.	8,633 種 Titles	3,263 冊 Vols.	1,753 種 Titles
洋書 Foreign	165,730 冊 Vols.	3,288 種 Titles	1,312 冊 Vols.	355 種 Titles
合計 Total	451,067 冊 Vols.	11,921 種 Titles	4,575 冊 Vols.	2,108 種 Titles

## サービス Services

年度 Year	開館日数 Days open	入館者数 Total visitors	館外貸出 The number of books loaned						
			教職員 Staffs		学生 Students		学外者 Others		合計 Total
			人数 Staffs	冊数 Vols.	人数 Students	冊数 Vols.	人数 Others	冊数 Vols.	
平成23年度(2011)	354日	103,580	1,269	4,830	5,920	12,064	382	655	7,571
平成24年度(2012)	352日	135,532	1,240	3,185	6,021	12,393	485	976	7,746
平成25年度(2013)	260日	94,555	1,022	2,908	3,726	9,527	320	754	5,068

## 主要特殊文庫 Introduction of the important library collections

本学蔵書の中の特殊コレクションは全国的に有名ですが、中でも注目に値するものを列挙すると次のとおりです。

Our special collection in the library is well known nationwide. Among them, the followings are worth to mention.

### 1 大西文庫

小樽高等商業学校創立当時、経済学を担当された大西猪之介教授が丹念に収集された経済学関係の洋書を主とする1,917冊。1923(大正12)年にご遺族がご好意で寄贈されました。

この中には、英国古典学派のアダム・スミスの『国富論』1776年の初版本、マルサスの『人口論』1798年の初版本など貴重な図書が含まれています。

### 1 Onishi Collection

This collection comprises 1,917 foreign books mainly in the field of economics. The book were collected by Professor Inosuke Onishi during the early period of Otaru University of Commerce when it was known as Otaru Higher Commercial School. The collection was given to the library as a gift by his family in 1923.

This collection includes the first edition of "An Inquiry into the Nature and Causes of the Wealth of Nations" by Adam Smith, published in 1776, the first edition of "An Essay on the Principle of Population" by Thomas R. Malthus published in 1798, and other historically valuable books.

### 2 シェル文庫

フランス留学中の手塚寿郎教授が奔走され、本学が購入したフランスの経済学者シェル(Gustave Schelle, 1845~1927年)の旧蔵書一揃を購入、その後寄贈も含め、現在1,594冊。

シェルは特に重農学派(フィジોકラート)の諸学者について周到な研究を積んだ権威者として世界的に著名です。この文庫には18世紀中頃のケネー、ミラボー、デュボン・ド・ヌムール、チュルゴー、その他多くの学者の原典がほぼ完全に収められており、世界にも数少ない貴重な文献です。

### 2 Schelle Collection

This collection, a set personally collected by French economist Gustave Schelle (1845~1927), has 1,594 books. This collection was brought to the library with great effort by Professor Juro Tezuka, who studied in France in those days.

Schelle is a well-known authority especially on scholars of the Physiocrat.

This is a rare collection including almost all originals by main scholars of the middle eighteenth century, François Quesnay, Victor Riqueti, Marquis de Mirabeau, Pierre Samuel Du Pont de Nemours, Anne Robert Jacques Turgot, and others.

### 3 伴文庫

小樽高等商業学校創立当時法律学を担当し、後に第2代校長となられた伴房次郎教授が、1935(昭和10)年ご退官の際に図書367冊を寄贈されました。

先年教授が物故された時、ご遺族から大学に20万円のご寄附があり、これを文庫基金として、法律関係図書を追加購入しました。

### 3 Ban Collection

Professor Fusajiro Ban was a Professor of Law at Otaru University of Commerce (Otaru Higher Commercial School) and its second President. Upon retiring in 1935, he donated 367 books to the University.

Additional books in the field of law were added to the collection thanks to a memorial fund donated by his family.



**4 手塚文庫**

本学で1919(大正8)年から1942(昭和17)年まで、経済学を担当された手塚寿郎教授が収集された図書6,624冊。1944(昭和19)年に板谷宮吉氏が4万円で購入され、本学に寄贈されました。

コレクションの大部分はフランス書で、経済学はもとより社会思想・哲学の分野にまでおよび、広い範囲の貴重な文献が収められています。

**5 鬼頭文庫**

東京商科大学で金融論・貨幣論を担当された鬼頭仁三郎教授の旧蔵書1,603冊で、金融・財政に関する内外の図書を主たる内容とします。

この文庫は、戦後間もなく、小樽経済専門学校を自主的に大学に昇格させる事業として設置された昇格期成会から寄贈されました。

**6 松田文庫**

小樽高等商業学校第1回卒業生の松田新氏の旧蔵書(文芸書が大半を占める和書)625冊。1955(昭和30)年にご遺族が寄贈されました。

**7 早川文庫**

本学で経済原論・経済変動論を担当された早川三代治教授の旧蔵書9,336冊で、近代経済学の古典類を主とします。1970(昭和45)年に一部を本学が購入し、その後ご遺族がご好意で寄贈されました。

**8 室谷文庫**

本学で経営学・経済史を担当された室谷賢治郎教授の旧蔵書4,097冊。1975(昭和50)年にご遺族がご好意で寄贈されました。

**9 大西・手塚記念文庫**

フーリエ、サン・シモンを中心とした社会思想史コレクションで、シェル文庫、手塚文庫と重複しないもので、391冊があります。

**10 フランス革命資料コレクション**

大部分がフランス革命当時の刊行物によって構成されており、各種法令の布告上、憲法草案の一部、アッシニア紙幣などが含まれています。資料1,190点を207冊に合本しています。

**11 古瀬文庫**

一橋大学でイギリス文学を担当された古瀬良則名誉教授(令息古瀬大六教授は本学で1973[昭和48]年3月まで管理科学を担当)が丹念に収集された文学関係の蔵書1,705冊(洋書1,699, 和書6)。1982(昭和57)年12月に創立70周年を記念し、「古瀬文庫を贈る会」からご好意で寄贈されました。

**12 大野文庫**

小樽経済専門学校校長および小樽商科大学初代学長の大野純一名誉教授の旧蔵書1,280冊。1983(昭和58)年に1周忌を迎えたのを機に「故人が一生を捧げた母校へ」とご遺族が寄贈されました。

この中にはドイツの経済学者・哲学者カール・マルクス(1818～1883)の主著『資本論』第1巻初版本が含まれています。

**13 南文庫**

本学で経済原論・社会政策を担当され、後に中央大学および駒沢大学で「人口論」の講義を担当されて、この分野の開拓に大いに貢献された南亮三郎教授の旧蔵書2,448冊(洋書1,608, 和書840)。ご遺族がご好意で寄贈されました。

**14 Richard Storry Collection**

1937(昭和12)年6月から1940(昭和15)年3月まで小樽高等商業学校の教師を勤め、イギリスに帰国後オックスフォード大学教授となられたリチャード・ストーリー氏の個人蔵書で、英米学者から見た日本近代史(特に両大戦間時期)の経済・政治・外交・文化面の研究資料を中心とする日本・中国・東南アジア関係の洋書1,138冊。1987(昭和62)年度外国図書購入費で購入しました。

**15 カンパセレス文庫**

フランス政治家・法律家で、ナポレオン法典の編纂主任でもあったJ.カンパセレスの旧蔵書。

革命期の法律関係の貴重書が主で32冊あります。

**16 古瀬大六文庫**

本学で計量経済学、管理科学等を担当された古瀬大六教授(元図書館長)の旧蔵書1,890冊がご遺族により寄贈されました。同教授がモデルとなったコミック「天才柳沢教授の生活」25巻等が含まれています。

**4 Tezuka Collection**

This collection has 6,624 books (mostly French) collected by Professor Juro Tezuka. He taught economics from 1919 through 1942 at this university. It was bought for 40,000 yen by Mr. Miyakichi Itaya and was given to the library as a gift in 1944.

It includes widely valuable books in the field of social thought and philosophy as well as economics.

**5 Kito Collection**

This collection has 1,603 Japanese and foreign books on finance and public finance collected by Professor Nizaburo Kito, who taught Theory of Finance and Monetary Economy at Tokyo University of Commerce.

After World War II, in the stage of Otaru College of Economics, this collection was given to the library as a gift from the Association for Realization University Growth.

**6 Matsuda Collection**

This collection of personal books of Arata Matsuda, who was one of the first graduates of Otaru Higher Commercial School, has 625 books mainly in the literary field. It was given to the library as a gift by his family in 1955.

**7 Hayakawa Collection**

This collection comprises 9,336 classical books mainly in the field of economics. These were collected by Professor Miyoji Hayakawa, who taught Principles of Economics and Business Cycles at the Otaru University of Commerce. Part of the collection was purchased by the University in 1970, and the rest was later donated through the kindness of his family.

**8 Muroya Collection**

This collection has 4,097 books collected by Professor Kenjiro Muroya who taught Business Management and Economic History at this university. It was given to the library as a gift by his family in 1975.

**9 I.Onishi-J.Tezuka's Collection**

This memorial collection comprises 391 copies of books dealing with the history of social thought, chiefly the ideas of social evolution of such noted thinkers as F.M.C. Fourier and Sain-Simon(born Claude Henry de Rouvroy). These books are unique to the Onishi-Tezuka Collections.

**10 Collection of French Revolution Related Research Materials**

This Collection is mainly composed of the publications or other materials related to the French Revolution. In the collection you can discover first-hand materials which appeared in the days of French Revolution. For instance, decrees of laws and ordinances, parts of a draft constitution, even assignats. 1190 copies of them are bound together into 207 volumes.

**11 Kose Collection**

This collection has 1,705 books (consisting of 1,699 foreign and 6 Japanese books) in the field of English Literature at Hitotsubashi University. His son named Tairoku Kose was a Professor of Management Science until March in 1973 at this university.

It was given to the library as a gift by "The Kose Collection Society" in 1982 in memory of the school's 70th anniversary.

**12 Ono Collection**

This collection, personal books of the Emeritus Professor Junichi Ono, the first president of Otaru College of Economics and Otaru University of Commerce, has 1,280 books. It was given to the library as a memorial by his family in 1983, the first anniversary of his death.

This collection includes the first edition of the first volume of "Das Kapital", the main work of German economist and philosopher Karl Marx.

**13 Minami Collection**

This collection has 2,448 books (1,608 foreign and 840 Japanese books) collected by Professor Ryozauro Minami, who taught on Principles of Economics and Social Policy. He made a great contribution to progress on population problems. Afterwards he lectured on "Problems of Population" at Chuo University and Komazawa University. After his death, this collection was given as a gift to the library by his family.

**14 Richard Storry Collection**

This collection comprises 1,138 foreign books that cover the economic, political, diplomatic, and cultural aspects of modern Japanese history particularly between World War I and II. It was the private collection of Professor Richard Storry, who taught at Otaru University of Commerce (Otaru Higher Commercial School) in 1937-40 and returned to England to become a Professor at Oxford University. It was purchased by our University in 1987.

**15 J.Combaceres's Collection**

This Collection comprises 32 copies of the rare books related to the French Revolution in various areas of law. They were once in the library of J.Combaceres, a lawyer and politician noted as the editorial chief of Napoleon Code.

**16 Tairoku Kose Collection**

This collection has 1,890 books collected by Professor Tairoku Kose, former Library Director, who taught Econometrics and Management Science at this university.

It was given to the library as a gift by his family after his death. This collection also includes 25 volumes of the series of comics "TENSAN YANAGISAWA KYOOJU NO SEIKATSU" (The life of Genius Professor Yanagisawa). The main character in these comics is modeled on Professor Kose.

言語センターは、平成3年10月学内改組に伴い、実用と文化の調和の上に立つ外国語教育の研究と実践を目的として設立されました。本センターは従来外国語教育を担当していた教員を新たな教育研究組織として新発足させると同時に、道内有数の歴史を持つ視聴覚教育施設を、高度情報化時代にも相応しく、マルチメディア機能を有した多目的に利用可能な施設として発展させることにより、国際化時代に的確に対応しうる言語教育の実現をととして、真の国際的教養人の育成に貢献することを目指しています。

The Center for Language Studies (CLS) was founded as a ministry-certified institute in October, 1991, for the purpose of pragmatic, cross-cultural study and education of foreign languages. The CLS has reorganized staff originally involved in teaching foreign languages in our university, and progressively developed audio-visual rooms that had a long tradition into new multi-purposed facilities with multimedia functions. Thus we endeavour to contribute to building the character of students to have global views through language education which has a positive effect upon the globalization of society.

## 組 織 Organization

個別言語部門 (英語系, ドイツ語系, フランス語系, 中国語系, スペイン語系, ロシア語系, 朝鮮語系, 日本語系)  
Department of Modern Languages (Division : English, German, French, Chinese, Spanish, Russian, Korean, Japanese)

応用言語部門  
Department of Applied Linguistics

比較言語文化部門  
Department for Comparative Studies of Language and Culture

## 視聴覚教育施設 Facilities : Laboratories for Audio-Visual Education (LAVE)

- **語学演習室 (LL) 1,2** Multimedia Language Laboratory 1,2  
コンピューター付きLLブース54台(LL1) / 50台(LL2), ビデオデッキ1台, DVDプレーヤー1台, ブルーレイプレーヤー1台, MD・CDプレーヤー1台, OHC1台, プロジェクター2台, コンピューター2台, 電子情報ボード2台など  
54(LL1)/50(LL2) LL booths with computers, 1 video recorder, 1 DVD player, 1 Blu-ray player, 1 MD・CD player, 1 overhead camera, 2 projectors, 2 Windows computers, 2 interactive whiteboards
- **コンピューター語学演習室** CAL Laboratory  
コンピューター61台, ビデオデッキ1台, DVDプレーヤー1台, MD・CDプレーヤー1台, OHC1台, プロジェクター1台など  
61 Windows computers, 1 video recorder, 1 DVD player, 1 MD・CD player, 1 overhead camera, 1 projector
- **マルチメディアライブラリー** Multimedia Library  
音声・映像資料6,500点, 音声ブース8台, ビデオブース8台, CDレコーダー1台, コンピューター6台など  
6,500 audio-visual materials, 8 listening booths, 8 video booths, 1 CD recorder, 6 Windows computers
- **マルチメディアホール2,3** Multimedia Halls 2 and 3  
ビデオデッキ1台, DVDプレーヤー1台, MD・CDプレーヤー1台, OHC1台, ビデオキャプション1台, プロジェクター1台, コンピューター1台など  
1 video recorder, 1 DVD player, 1 MD・CD player, 1 overhead camera, 1 video caption, 1 projector, 1 Windows computer
- **音声・映像調整室** AV Control Room  
オーディオミキサー2台, DATデッキ2台, CDレコーダー2台など  
2 audio mixers, 2 digital audio recorders, 2 CD recorders
- **事務室** Office  
MD・CDプレーヤー5台, カセットプレーヤー8台, プロジェクター2台, ICレコーダー3台, スライドプロジェクター1台, HDビデオカメラ2台, ノート型パソコン3台, マークカードリーダー1台など  
5 MD・CD players, 8 cassette players, 2 projectors, 3 IC recorders, 1 slide projector, 2 HD video cameras, 3 notebook computers, 1 mark card reader



ビジネス創造センター(CBC)は、小樽商科大学の産学官連携拠点です。大学の知的蓄積を、社会的課題への具体的・実践的な解決策、処方箋として提供することを通して、ビジネス系イノベーションの創出に貢献しています。

Center for Business Creation (CBC) plays a role to coordinate an industry, academia and government cooperation projects. The CBC has contributed to the creation of business-related innovation, directed by the accumulated intellectual resources of the University.

## CBCの活動 Activities of CBC

### 1) 地域経済研究部

地域活性化に資する研究の推進：国際的な視点で北海道経済の現状と課題を把握、課題解決や地域活性化策を研究し、地域経済活性化モデルケースの策定を行います。

### 2) 産学連携部

地域産業の振興：地域における産学連携の窓口として、医療、観光、食品などあらゆる産業からマーケティング、ビジネスプラン、新規創業、海外進出などのビジネス相談を受け付け、提携コンサルタントを起用して対応します。

### 3) 地域連携部

地域人材の育成支援：地方自治体との連携窓口として、地域課題の収集・整理、研究相談、研究成果の普及、地域志向教育の研究・開発に取り組み、グローバルに活躍する地域人材の育成を支援します。

### 1) Regional Economy Research Division

CBC promotes both academic and practical researches to activate the regional economic growth by analyzing the needs of the region and suggesting the action plans necessary to compete in global markets.

### 2) Industry Academia Cooperation Division

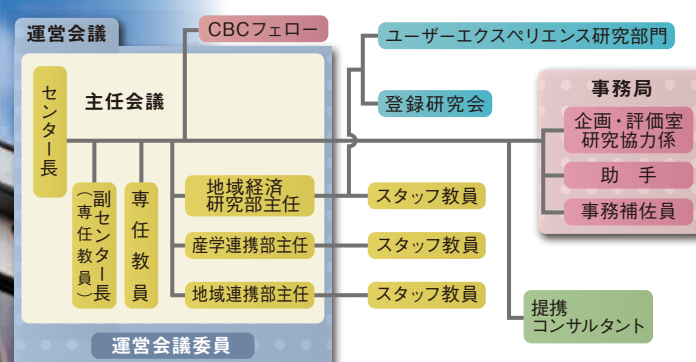
CBC participates in various industry promotion projects in the region on both private and public sectors. CBC supports business consultation on marketing, strategic planning and creating new business (both domestic and abroad) in various industries such as health care, food and tourism by utilizing the contracted consultants system.

### 3) Inter-regional Activities Promotion(Education) Division

CBC provides an open platform for discussion on broad range of topics of the region raised by the citizens, companies, administrative organizations and NPOs. The results of the discussions would be used in educating the students and the citizens for them to play an active role in global society.



ビジネス創造センター組織図





国際交流センターは、学内共同利用施設として平成8年2月に設置され、外国人留学生在が新しい生活環境にスムーズに  
適応できるよう、修学面での援助だけでなく、生活面全般にわたって幅広く援助しています。

当センターには、留学生や日本人学生とが交流する場として国際ラウンジが設けられ、平成15年4月には、コンピュー  
タや参考図書を常備した留学生のための修学コーナーを新たに設け、修学の場として利用されています。さらにこれに  
併せて海外留学相談コーナーを設け、日本人学生が海外留学するための各種相談に応じています。

また、平成11年10月には主に協定を締結した大学等からの外国人研究者及び留学生のための宿舎である国際交流会館  
が設置されました。平成13年4月に増築され、現在41室（単身室38室、夫婦室3室）を有し、交換留学生のほか私費留学  
生も入居しています。

The International Center was established in February 1996 with the aim of assisting international students in adapting to  
their new environment here at Otaru University of Commerce. The Center supports students not only in their academic pursuits  
but also with their everyday problems.

The Center has an international lounge where Japanese and international students can interact with each other. In  
April 2003, an academic corner for international students equipped with computers and reference materials was added to  
the lounge, and is now used as a study room. The lounge also has a consultation room, providing Japanese students with  
information about overseas study opportunities.

As accommodations of long-term international academic visitors and international students mainly from the partner  
universities, an international house was built in October 1999. It was enlarged in April 2001 and now consists of forty-one  
rooms, containing thirty-eight single rooms and three double rooms.

## 協定締結校

Associated Schools

大学名 Names of Universities	国名 Country	締結年月日 Dates of Conclusion
1. オタゴ大学 The University of Otago	ニュージーランド New Zealand	平成4年11月21日 Nov. 21, 1992
2. 忠南大学校 Chungnam National University	大韓民国 Korea	平成5年12月3日 Dec. 3, 1993
3. ウーロンゴン大学 University of Wollongong	オーストラリア Australia	平成6年2月16日 Feb. 16, 1994
4. ウェスタンミシガン大学 Western Michigan University	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成6年3月1日 Mar. 1, 1994
5. 東北財経大学 Dongbei University of Finance and Economics	中華人民共和国 China	平成8年3月1日 Mar. 1, 1996
6. バイロイト大学 University of Bayreuth	ドイツ連邦共和国 Germany	平成10年5月26日 May 26, 1998
7. エクス＝マルセイユ大学 Aix-Marseille University	フランス共和国 France	平成11年4月1日 Apr. 1, 1999
8. 蘭州大学 Lanzhou University	中華人民共和国 China	平成11年10月5日 Oct. 5, 1999
9. ロシア極東連邦総合大学 Far Eastern Federal University	ロシア連邦 Russia	平成11年12月15日 Dec. 15, 1999
10. ウィーン経済大学 Vienna University of Economics and Business	オーストリア共和国 Austria	平成12年1月17日 Jan. 17, 2000
11. オグレスープ大学 Oglethorpe University	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年1月1日 Jan. 1, 2001
12. サウスダコタ大学 The University of South Dakota	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年2月14日 Feb. 14, 2001
13. ミューレンバーグ大学 Muhlenberg College	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年2月17日 Feb. 17, 2001
14. シェフィールド大学 The University of Sheffield	英国 U.K.	平成13年3月2日 Mar. 2, 2001
15. ビフロスト大学 Bifrost University	アイスランド共和国 Iceland	平成14年3月11日 Mar. 11, 2002
16. ブルゴス大学 The University of Burgos	スペイン Spain	平成14年3月12日 Mar. 12, 2002
17. ベルリン経済・法律大学 Berlin School of Economics and Law	ドイツ連邦共和国 Germany	平成14年3月20日 Mar. 20, 2002
18. 成均館大学校 Sungkyunkwan University	大韓民国 Korea	平成20年2月4日 Feb. 4, 2008
19. ベトナム国家大学ホーチミン市国際大学 Vietnam National University Ho Chi Minh City International University	ベトナム社会主義共和国 Vietnam	平成20年4月25日 Apr. 25, 2008
20. サハリン国立大学 Sakhalin State University	ロシア連邦 Russian Federation	平成25年7月4日 Jul. 4, 2013
21. オウル応用科学大学 Oulu University of Applied Sciences	フィンランド共和国 Finland	平成26年3月14日 Mar. 14, 2014



情報処理センターは、学内共同利用施設として、学内における研究、教育に資する計算機環境を提供しています。  
現在のシステムは2011年2月に更新されました。

センター内の設備としては、パソコン（第1実習室 102台、第2実習室 15台、第3実習室 40台、第4実習室 61台、教員利用室 5台）等が用意されています。

なお、本学には学内ネットワークが敷設されており、教員研究室をはじめ、ゼミ室、附属図書館その他学内のほぼ全域から、センターのサーバーマシンを利用することが出来ます。

The information processing Center of Otaru University of commerce provides computer facilities for education and research of students and staff. The present system was updated in February 2011.

The Center has more than 200 personal computers; 102 units at Computer Laboratory No. 1, 15 units at Computer Laboratory No. 2, 40 units at Computer Laboratory No.3, 61 units at Computer Laboratory No. 4, 5 units at Researchers' Computer Laboratory.

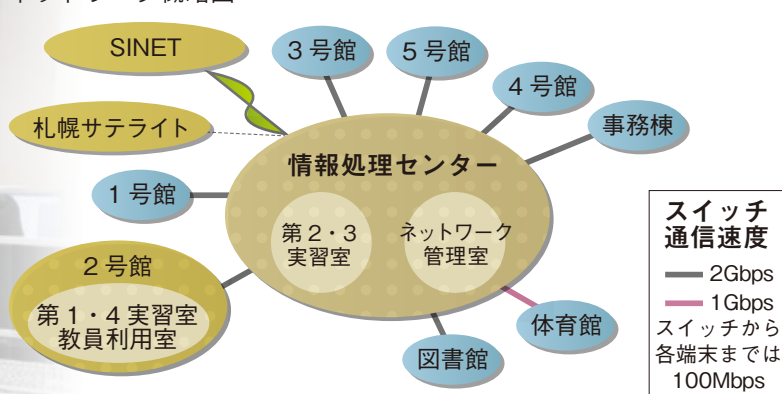
Furthermore, the domestic Local Area Network runs through teachers' offices, seminar rooms, lecture rooms, Library, clerk offices, etc. Researchers, students and clerks use server machines in the Center from these rooms and facilities through the LAN.

## 施設 Facilities

第1実習室 Computer Laboratory No. 1	2号館2F 2nd Floor of No. 2 Building	第1実習室は、ワープロや表計算ソフトの利用の他、WWW や電子メールなどのインターネットも利用できます。 ホームページの作成や入門的なプログラミング科目などの、講義に利用されています。 In this room students can use word processing and spreadsheet applications, browse WWW, and use e-mail on PCs. This room is used for classes such as building web sites and elementary computer programming.
第2実習室 Computer Laboratory No. 2	情報処理センター2F 2nd Floor of Information Processing Center	第2実習室は、ゼミナールなどの少人数講義等に活用されています。 This room is used mainly as seminar in small class (under 15 people).
第3実習室 Computer Laboratory No. 3	情報処理センター Information Processing Center	第3実習室は、小規模の授業等(20～30名程度)に活用されています。 This room is used mainly in small class (20 to 30 people).
第4実習室 Computer Laboratory No. 4	2号館3F 3rd Floor of No.2 Building	第4実習室は、言語センターと共同利用しているため、英語やフランス語などの外国語の授業に活用されています。 This room is mainly used for a class of foreign languages about English or French, etc. We used this labo jointly with the Center for Language Studies.
教員利用室 Researchers' Computer Laboratory	2号館2F 2nd Floor of No.2 Building	研究者に活用されています。 This room is only available to researchers.
ネットワーク管理室 Network Administration Room	情報処理センター1F Ground floor of Information Processing Center	ネットワーク管理室は、学内のネットワークを管理するサーバ群をはじめ、本システムの中核となるサーバ群(汎用サーバ、NetNewsサーバ、メーリングリストサーバ、proxyサーバ、パソコン管理用サーバ、DNSサーバなど)が設置されています。 The Network administration room has a group of servers which control domestic Local Area Network and other central servers, such as, general-purpose server, NetNews server, mailing list server, proxy server, PC administrating server, DNS server, etc.



ネットワーク概略図





# 教育開発センター

教育開発センターでは、小樽商科大学(学部・大学院・専門職大学院)の教育方法の研究・開発、教材研究・開発、授業評価法の開発等ファカルティ・ディベロップメント及び教育課程の編成等に関する取り組みをしています。

教育の中で、学生により効果的に専門的知識を修得させるとともに、社会から求められる能力を「実学」により身につけさせるため、従来のアクティブラーニングに加え、ICTや実践的な取組を活用した教育方法の開発・改善といった教育改革をより強力に推進しています。また、ICT設備など教育研究環境を整備することで、より効率的な教育を展開するため、平成24年度に2室、平成25年度に4室のICT機器を備えた講義室を設置しました。

このように、教育開発センターでは、アクティブラーニングや新たな教育方法の導入に取り組み、本学の教育の活性化と社会に求められる優秀な人材の輩出を目指しています。

The Center for Educational Development (CED) has been established to play a leading role in research and planning within the Otaru University of Commerce.

It is responsible for providing recommendations for continuous improvement in educational curriculum within the entire University.

We are responsible for faculty development and compilation of educational curriculum including development of educational materials, strategies and methodologies for evaluating class performance.

The CED is effective in promoting not only conventional Active Learning as practiced in top overseas universities, but also educational reforms such as development and improvement of educational methods. The use of cutting edge Information Communication Technology (ICT) and practical learning enables students to acquire a broader range of specific knowledge and vastly improves their social abilities.

The CED has prepared new lecture rooms (with a total of six learning rooms available within the University) for the specific use of ICT apparatuses to deliver these superior educational opportunities.

The Center for Educational Development is committed to providing continuous improvement in the standard and quality of education provided to our students; our commitment is to produce graduates who are able to meet the exacting demands of employers.

## 組織 Organization

教育開発センターを運営するために小樽商科大学教育開発センター運営委員会を設置し、センターの管理運営に関する基本方針や予算及び教育支援経費の獲得に関すること、並びに学生論文賞に関する事項を審議します。

この運営委員会のもとに以下の5つの部門を設置しています。

### 1 学部教育開発部門

学部における教育課程の基本方針、教育内容・方法の改善、教員養成のあり方、FDに関する事項等の業務を行う。

### 2 大学院教育開発部門

大学院現代商学専攻における教育課程の基本方針、教育内容・方法の改善、教員養成のあり方、FDに関する事項等の業務を行う。

### 3 専門職大学院教育開発部門

専門職大学院であるアントレプレナーシップ専攻に関する体系的教育課程の編成及び実施体制、授業改善・教授法研究等の教育改善、事例研究・実地調査の実施、授業評価の実施と授業改善システム、FD研修に関する業務を行う。

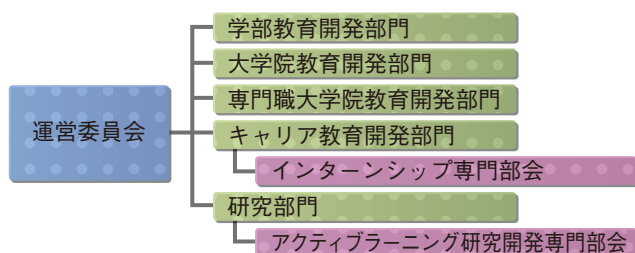
### 4 キャリア教育開発部門

キャリア教育及び就職支援に係る事業計画の策定並びに実施に関する業務を行う。

### 5 研究部門

e-Learningシステムの研究・開発、e-Learningシステムの運用・改善、教育改善データベース、カリキュラム開発、教育評価法の開発、FD関連資料の調査・収集に関する業務を行う。

#### 教育開発センター組織図



A committee has been set up to run the Center for Educational Development to discuss the budget and the essential policies regarding the administration and management of the Center, educational funding, and prize competition of students' essays. The committee is responsible for the following five divisions.

#### 1 Educational Development Division of the Undergraduate School

This division deals with essential policies of educational curriculum, the improvement of educational contents and methods, teachers' training program, and faculty development in the undergraduate school.

#### 2 Educational Development Division of the Graduate School, Major in Modern Commerce

This division deals with essential policies of the educational curriculum, the improvement of educational contents and methods, the teachers' training program, and faculty development in the graduate school.

#### 3 Educational Development Division of the Graduate School, Major in Entrepreneurship

This division deals with the ongoing and systematic development of the curriculum in the improvement of education: lessons and lectures, teaching methodology, case studies, fieldwork, class evaluation, the system of teaching improvement, and faculty development training.

#### 4 Educational Development Division of Careers Training

This division deals with the planning of schemes and operations related to careers training and the support of employment seeking activities.

#### 5 Research Division

This division deals with research, development, and administration as well as the improvement of the e-learning system, the database for educational improvement, the development of methods of educational evaluation, and research of, and collection of data about, faculty development.





## アクティブ・ラーニング（AL）教室と設備

AL 教室は全室無線 LAN 完備、アクティブ・ラーニングをサポートする最先端の ICT (Information and Communication Technology) 機器が整備されており、教員と学生の双方向での授業が行いやすい環境となっています。iPad は AL 教室全体で 162 台を用意しています。

**3 画面スクリーン兼ホワイトボード、複数単焦点プロジェクター**  
プロジェクター投影画面への直接板書や、多面投影による複数の講義資料の同時提示などができます。

### コラボステーション（電子教卓）

iPad への講義資料の提示、また、iPad により学生の意見を集約管理し、スクリーンへ投影することができます。

### ディスカッションテーブル

テーブル型のタッチパネルディスプレイにより、複数人で同時に、映像、画像、プレゼン資料などを使った編集作業や発表を行うことができます。

### BIGPAD（電子黒板）

板書情報の保存、学生への資料提示などができます。

### 大講義室でのアクティブ・ラーニング

本学では、小・中規模教室で行うアクティブ・ラーニングの他に 200～300 名規模の大講義室での双方向授業が展開できるよう設備等の充実を進めています。

## アクティブ・ラーニング手法の実践

本学では、AL の実践として、ICT (Information and Communication Technology) 機器を活用した、新しい講義スタイルを取り入れています。具体的には、教員から投げかけられた課題に対し、学生が主体的にタブレット端末や PC を用いてグループワークを行ない、その結果を ICT 機器で投影することで、即座に教室全体で共有します。これによって、学生の学習意欲の向上や、より深い考察力を養うことが期待されています。

英語科目では、タブレット端末で教員と相互にコミュニケーションをとりつつ、グループワークで検討した結果を英語スピーチ（プレゼンテーション）で発表します。このような取組みは、コミュニケーション能力の開発に役立っています。

専門科目では、ICT 機器を利用し、教員と相互にやり取りしながら課題について検討するとともに、グループワークで導き出した結果や意見を、ツイッターを利用して教室全体で共有するなど最先端の講義スタイルが展開されています。

3 年次・4 年次で受講できる研究指導（ゼミナール）では、身につけた知識をフルに活用し、他大学のゼミナールとの合同ディベート大会が開催されています。

また、アクティブ・ラーニング教室に備えたタブレット端末や ICT 機器は、学生同士の勉強会や部活・サークルのミーティングにおいても積極的に利用されています。

このほか、地域連携 PBL (Project/Problem-based Learning) による実践型アクティブ・ラーニング（通称：マジプロ）も広く展開し、実践的技能的修得を重視しつつ、与えられた課題に取り組むための能力を養うためにアクティブ・ラーニングの手法を積極的に用いています。

## AL Classrooms and Equipment

All the AL classrooms have wireless LAN and advanced ICT (Information and Communication Technology) devices to support active learning. This makes for a learning environment comfortable for both students and teachers. This includes 162 iPads for students use.

### 3 Screen Walls and Whiteboards, Short Focus Projectors

Fully functional screens that can be written on directly and multi screen projection capabilities allows for more materials to be presented with greater efficiency.

### Collabo-Station (Electronic Teacher's Desk)

The materials can be sent directly to iPads and to collect and manage students' opinions through the iPads, and have them show on the projection screens.

### Discussion Table

Table-shaped touch panel displays make it possible to share editing tasks and presentations by using movies, pictures, and documents.

### BIGPAD (Electronic Blackboard)

It is possible to save the contents written on the board, and show materials to students.

### Active Learning in Large Lecture Halls

In order to achieve the goal to provide interactive lessons not only in small/medium-sized classrooms, but also in large lecture halls (capacity: 200~300 people), these facilities are currently under construction.



## Active Learning in Practice

To put AL into practice, we incorporate new styles of lectures by using ICT (Information and Communication Technology) devices.

Specifically, students independently work in groups for an assignment from the teacher using tablet terminals and computers, and showing their results on a screen sharing with their classmates immediately. It is expected that students will improve their motivation to learn and ability to think deeply.

In English classes, students discuss topics in groups as well as communicating with teachers interactively through tablet terminals, and give a presentation about their results in English. This kind of activity helps them to improve their communication skills.

In major subject classes, short lectures are provided: students discuss assignments with teachers interactively through tablet terminals, and share their results and opinions with classmates through Twitter and other SNS.

In seminars for the 3rd and 4th year students, incorporating all the knowledge they have obtained, congressional debate tournaments with seminars from other universities are held every year.

Tablet terminals and ICT devices in AL classrooms are also used actively in students' study sessions and during extracurricular club meetings.

In addition, practical, active learning by local related PBL (Project/Problem-based Learning), called "Maji-pro," is being widely developed, and active learning methods are being positively used to develop students' ability to work on assignments with practical skills.

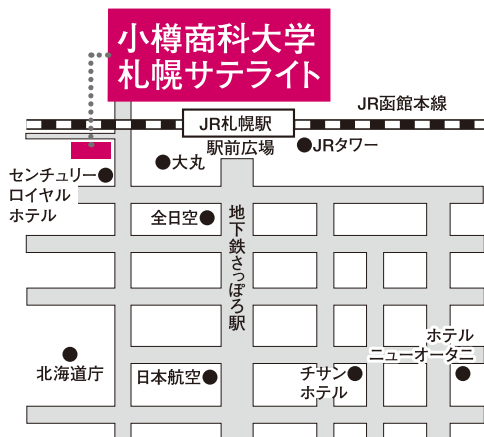




本学は、平成9年から研究教育拠点として小樽本校の他に北海道経済・企業活動の中心地である札幌にサテライトを設置し、専門職大学院（ビジネススクール）等大学院教育の場、学内外の教員・研究者との学会・研究会等の場、地域の皆さんとの懇談会、公開セミナー、打合せの場として活用されています。

Our university, whose base is located in Otaru, set up a satellite facility in Sapporo, which is the economic focus and the central place of the economy in Hokkaido. This facility is used not only to provide an educational space for the graduate students and other students but it offers a meeting place for researchers and teachers in and outside the university, a place for meetings and open seminars for the community members.

名称 Name	所 在 地 Address	面 積 Floor Area
小樽商科大学 札幌サテライト OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE SAPPORO SATELLITE	〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル3階 TEL (011) 218-6377 FAX (011) 218-6378 Sapporo55 Building 3F 7 Kita 5 Nishi 5 Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0005 Japan	大 講 義 室 (113㎡) Large lecture room 中 講 義 室 ( 84㎡) Medium-size lecture room 小 講 義 室 ( 61㎡) Small lecture room 会 議 室 ( 24㎡) Conference room ミーティング室 ( 12㎡) Meeting room 自習コーナー ( 57㎡) Self-study room





# 資料編

D A T A



# 歴代校長・学長

Chronological List of  
Principals and Presidents

名 称 Official Names	氏 名 Name	在 職 期 間 Period of Service	
小樽高等商業学校 Otaru Higher Commercial School	渡 辺 龍 聖 Watanabe Ryusei	明治44. 1.26 ~ 大正10.11. 28 Jan. 26, 1911 ~ Nov. 28, 1921	10年11月
	伴 房次郎 Ban Fusajiro	大正10.11.28 ~ 昭和10. 4. 2 Nov. 28, 1921 ~ Apr. 2, 1935	13年 6月
小樽高等商業学校 Otaru Higher Commercial School	苔米地 英 俊 Tomabechi Hidetoshi	昭和10. 4. 2 ~ 昭和19. 3. 31 Apr. 2, 1935 ~ Mar. 31, 1944	9年
小樽経済専門学校 Otaru College of Economics (From April 1, 1944 on)	苔米地 英 俊 Tomabechi Hidetoshi	昭和19 4. 1 ~ 昭和21. 3. 13 Apr. 1, 1944 ~ Mar. 13, 1946	2年
	校長事務取扱 Acting Principal		
	浜 林 生之助 Hamabayashi Ikunosuke	昭和21. 3.13 ~ 昭和21. 5. 31 Mar. 13, 1946 ~ May 31, 1946	3月
	大 野 純 一 Ono Junichi	昭和21. 5.31 ~ 昭和26. 3. 31 May 31, 1946 ~ Mar. 31, 1951	4年11月
小樽商科大学 Otaru University of Commerce (From May 31, 1949 on)	大 野 純 一 Ono Junichi	昭和24. 5.31 ~ 昭和32. 7. 28 May 31, 1949 ~ Jul. 28, 1957	8年 3月
	学長事務取扱 Acting President		
	木 部 林 二 Kibe Rinji	昭和32. 7.29 ~ 昭和32.11. 7 Jul. 29, 1957 ~ Nov. 7, 1957	5月
	加 茂 儀 一 Kamo Giichi	昭和32.11. 8 ~ 昭和40.11. 7 Nov. 8, 1957 ~ Nov. 7, 1965	8年 1月
	学長事務取扱 Acting President		
	松 尾 正 路 Matsuo Masamichi	昭和40.11. 8 ~ 昭和41. 3. 1 Nov. 8, 1965 ~ Mar. 1, 1966	5月
	實 方 正 雄 Sanekata Masao	昭和41. 3. 1 ~ 昭和51. 2. 29 Mar. 1, 1966 ~ Feb. 29, 1976	10年
	伊 藤 森右衛門 Ito Moriueemon	昭和51. 3. 1 ~ 昭和55. 2. 29 Mar. 1, 1976 ~ Feb. 29, 1980	4年
	長谷部 亮 一 Hasebe Ryoichi	昭和55. 3. 1 ~ 昭和59. 2. 29 Mar. 1, 1980 ~ Feb. 29, 1984	4年
	学長事務取扱 Acting President		
	松 本 忠 司 Matsumoto Chuji	昭和59. 3. 1 ~ 昭和59. 3. 31 Mar. 1, 1984 ~ Mar. 31, 1984	1月
	藤 井 榮 一 Fujii Eiichi	昭和59. 4. 1 ~ 平成 4. 3. 31 Apr. 1, 1984 ~ Mar. 31, 1992	8年
	山 田 家 正 Yamada Iemasa	平成 4. 4. 1 ~ 平成14. 3. 31 Apr. 1, 1992 ~ Mar. 31, 2002	10年
	秋 山 義 昭 Akiyama Yoshiaki	平成14. 4. 1 ~ 平成16. 3. 31 Apr. 1, 2002 ~ Mar. 31, 2004	2年
	秋 山 義 昭 Akiyama Yoshiaki	平成16. 4. 1 ~ 平成20. 3. 31 Apr. 1, 2004 ~ Mar. 31, 2008	4年
	山 本 眞樹夫 Yamamoto Makio	平成20. 4. 1 ~ 平成26. 3.31 Apr. 1, 2008 ~ Mar. 31, 2014	6年
	和 田 健 夫 Wada Tateo	平成26. 4. 1 ~ Apr. 1, 2014	
国立大学法人小樽商科大学 National University Corporation Otaru University of Commerce (From April 1, 2004 on)			







昭 59. 3.15 長谷部 亮 一 (元学長)  
Mar.15, 1984 Hasebe Ryoichi  
(Former President)

平 2. 4. 5 杉 山 登  
Apr. 5, 1990 Sugiyama Noboru

平 3. 4. 5 早 見 弘  
Apr. 5, 1991 Hayami Hiroshi

平 4. 4. 6 久 次 智 雄  
Apr. 6, 1992 Hisatsugu Toshio

平 7. 4. 5 片 桐 誠 士  
Apr. 5, 1995 Katagiri Seiji

平 7. 4. 5 久 野 光 朗  
Apr. 5, 1995 Kuno Mitsuro

平 7. 4. 5 村 山 出  
Apr. 5, 1995 Murayama Izuru

平 8. 4. 3 沼 田 久  
Apr. 3, 1996 Numata Hisashi

平 9. 4. 2 井 上 巽  
Apr. 2, 1997 Inoue Tatsumi

平 9. 4. 2 永 原 和 夫  
Apr. 2, 1997 Nagahara Kazuo

平 10. 4. 3 中 川 勇 治  
Apr. 3, 1998 Nakagawa Yuji

平 11. 4. 2 篠 崎 恒 夫  
Apr. 2, 1999 Shinozaki Tsuneo

平 11. 4. 2 豊 国 孝  
Apr. 2, 1999 Toyokuni Takashi

平 12. 4. 4 原 田 稔  
Apr. 4, 2000 Harada Minoru

平 13. 4. 4 神 田 孝 夫  
Apr. 4, 2001 Kanda Takao

平 14. 4. 5 山 田 家 正 (元学長)  
Apr. 5, 2002 Yamada Iemasa  
(Former President)

平 14. 4. 5 青 竹 正 一  
Apr. 5, 2002 Aotake Shoichi

平 15. 4. 4 田 中 良 三  
Apr. 4, 2003 Tanaka Ryoza

平 18. 4. 4 中 善 宏  
Apr. 4, 2006 Naka Yoshihiro

平 19. 4.11 倉 田 稔  
Apr.11, 2007 Kurata Minoru

平 21. 4. 8 遠 藤 薫  
Apr. 8, 2009 Endo Kaoru

平 21. 4. 8 大 塚 譲  
Apr. 8, 2009 Otsuka Yuzuru

平 22. 4. 7 渡 邊 和 夫  
Apr. 7, 2010 Watanabe Kazuo

平 22. 4. 7 田 野 有 一  
Apr. 7, 2010 Tano Yuichi

平 24. 4. 18 片 岡 正 光  
Apr. 18, 2012 Kataoka Masamitsu

平 24. 4. 18 加 藤 睦 洋  
Apr. 18, 2012 Kato Mutsuhiro

平 25. 4. 3 鵜 沢 秀  
Apr. 3, 2013 Uzawa Masaru

平 25. 4. 3 兼 岩 龍 二  
Apr. 3, 2013 Kaneiwa Ryuji

平 25. 4. 3 君 羅 久 則  
Apr. 3, 2013 Kimira Hisanori

平 25. 4. 3 杉 村 泰 教  
Apr. 3, 2013 Sugimura Yasunori

平 25. 4. 3 高 井 收  
Apr. 3, 2013 Takai Osamu

平 25. 4. 3 花 田 功 一  
Apr. 3, 2013 Hanada Koichi

平 25. 4. 3 結 城 洋 一 郎  
Apr. 3, 2013 Yuki Yoichiro

平 26. 4. 16 今 西 一  
Apr. 16, 2014 Imanishi Hajime

平 26. 4. 16 山 本 眞樹夫 (元学長)  
Apr. 16, 2014 Yamamoto Makio  
(Former President)

#### 〈役員数〉 Number of Staff

(平成 26 年 4 月 1 日現在)(As of Apr. 1, 2014)

学 長 President	理事 (常勤) Trustee (Full-Time)	理事 (非常勤) Trustee (Part-Time)	監事 (非常勤) Auditor (Part-Time)	合 計 Total
1	2	1	2	6

#### 〈職員数〉 Number of Faculty

(平成 26 年 4 月 1 日現在)(As of Apr. 1, 2014)

区 分 Classification	教 授 Professors	准教授 Associate Professors	助 教 Instructors	助 手 Assistants	その他の職員 Other Staff	合 計 Total
事 務 局 Administration Bureau					67	67
商 学 部 Faculty of Commerce	44	39	3	2		88
言語センター Center for Language Studies	14	5			1	20
ビジネス創造センター Center for Business Creation	1	2		1		4
保健管理センター Health Services Center					1	1
商学研究科 Graduate School of Commerce	11	4				15
教育開発センター Center for Educational Development			1			1
合 計 Total	70	50	4	3	69	196



# 商 学 部

## 学科及び講座又は学科目 Departments, Courses and Subjects

● 昼間コース Day School

経済学科 Dept. of Economics						
講 座 Lectures	授業科目 Subjects					
基礎経済学 Basic Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	マクロ経済学 Macroeconomics	ミクロ経済学 Microeconomics	統計学 Statistics	経済史 Economic History	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	現代経済理論Ⅰ Modern Economic Theory I	現代経済理論Ⅱ Modern Economic Theory II	経済分析論 Economic Analysis	数理統計学 Mathematical Statistics	
	計量経済学 Econometrics	経済データ解析論 Economic Data Analysis	経済学史 History of Economic Thoughts	日本経済史 Japanese Economic History	外国経済史Ⅰ Economic History of Foreign Countries I	
					経済統計学 Econometrics Statistics	
応用経済学 Applied Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	国際経済学 International Economics				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	公共経済学 Public Economics	労働経済学 Labor Economics	産業組織論 Industrial Organization	財政学 Public Finance	
	国際金融と世界経済 International Finance and the World Economy		現代ファイナンス理論 Financial Economics	国際貿易理論 International Trade Theory	国際マクロ経済学 International Macroeconomics	
					金融論 Money, Credit and Banking	
	〈基幹科目〉 Core Subjects	経済数学 Mathematics for Economics	経済学と現代 Current Economic Issues	経済学入門Ⅰ Introduction to Economics I	経済学入門Ⅱ Introduction to Economics II	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経済学特別講義 Topics in Economics	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration	インターンシップ Internship	卒業研究 Graduation Seminar	
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	法学 Introduction to Law	
					国際法 International Law	
	研究指導 Seminar and Thesis					

商学科 Dept. of Commerce						
講 座 Lectures	授業科目 Subjects					
商学 Science of Commerce	〈基幹科目〉 Core Subjects	流通システム論Ⅰ Macro Marketing I	流通システム論Ⅱ Macro Marketing II	社会と金融 Society and Finance		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	マーケティング Marketing	貿易論 International Trade	マーケティング行動論 Marketing Behavior	チャネル・マネジメント Channel Management	
	国際マーケティング International Marketing	地域市場システム論 Regional Market System	保険論 Insurance	金融市場論 Financial Market	銀行論 Banking and Finance	商学特講 Topics in Commerce
経営学 Business Administration	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営学原理Ⅰ Principles of Business Administration I	経営学原理Ⅱ Principles of Business Administration II	経営管理論 Business Management		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経営史 Business History	経営学説史 History of Management Thoughts	企業形態論 Business Organizations	労務管理論 Human Resource Management	財務管理論 Financial Management
	国際経営論 International Management	環境経営論 Environmental Management	中小企業論 Small Business Studies	経営学特講 Topics in Business Administration		
会計学 Accounting	〈基幹科目〉 Core Subjects	簿記原理 Introductory Accounting I	応用簿記 Introductory Accounting II	経営と会計 Elementary Management Accounting		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	財務会計論 Financial Accounting	原価計算論 Cost Accounting	管理会計論 Management Accounting	監査論 Auditing	
	国際会計論 International Accounting	組織と会計 Advanced Management Accounting	税務会計論 Tax Accounting	会計学特講 Topics in Accounting		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration	インターンシップ Internship	卒業研究 Graduation Seminar		
	〈自由科目〉 Optional Subjects	英作文Ⅰ English Composition I	英作文Ⅱ English Composition II	英語コミュニケーションⅠ Communication in English I	英語コミュニケーションⅡ Communication in English II	英語コミュニケーションⅢ Communication in English III
	英語コミュニケーションⅣ Communication in English IV	比較文化Ⅰ Comparative Studies of Cultures I	比較文化Ⅱ Comparative Studies of Cultures II	比較文化Ⅲ Comparative Studies of Cultures III	比較文化Ⅳ Comparative Studies of Cultures IV	職業指導 Vocational Guidance
	研究指導 Seminar and Thesis					

企業法学科 Dept. of Law												
講 座 Lectures		授業科目 Subjects										
基礎法 Basic Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	憲法・基礎Ⅰ Constitutional Law Introduction I	憲法・基礎Ⅱ Constitutional Law Introduction II	行政法Ⅰ Administrative Law I	民法・基礎Ⅰ Civil Law Introduction I	民法・基礎Ⅱ Civil Law Introduction II	刑法Ⅰ Criminal Law I	法学 Introduction to Law				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	憲法Ⅱ Constitutional Law II	行政法Ⅱ Administrative Law II	租税法 Tax Law	民法Ⅱ Civil Law II	民法Ⅲ Civil Law III	民法Ⅳ Civil Law IV	刑法Ⅱ Criminal Law II	国際法 International Law	国際機構論 International Organizations	基礎法特講Ⅰ Topics in Basic Law I	基礎法特講Ⅱ Topics in Basic Law II
	〈基幹科目〉 Core Subjects	商法Ⅰ Commercial Law I										
企業法 Business Law	〈発展科目〉 Advanced Subjects	商法Ⅱ Commercial Law II	商法Ⅲ Commercial Law III	民事手続法 Civil Procedure	倒産処理法 Bankruptcy			経済法 Antitrust Law	知的財産法 Intellectual Property Law			
	労働法 Labor Law	社会保障法 Social Security Law	国際経済法 International Economic Law	国際取引法 International Business Transactions	企業法特講Ⅰ Topics in Business Law I			企業法特講Ⅱ Topics in Business Law II				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration			インターンシップ Internship		卒業研究 Graduation Seminar					
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History		外国史 World History		地理学 Geography		経済学入門Ⅰ Introduction to Economics I		経済学入門Ⅱ Introduction to Economics II		国際経済学 International Economics
	研究指導 Seminar and Thesis											

社会情報学科		Dept. of Information and Management Science				
講 座 Lectures	授業科目 Subjects					
計画科学 Management Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	オペレーションズ・リサーチ Operations Research	統計科学 Statistical Science	計画数学Ⅰ Programming Mathematics I	計画数学Ⅱ Programming Mathematics II	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	応用統計 Applied Statistics	社会計画 Social Planning	計画科学 Management Science	意思決定論 Decision Theory	
組織と情報 Organization and Information	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営システム基礎 Introduction to Business Systems	情報システム管理論 Information System Management			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	プロジェクトマネジメント基礎 Introduction to Project Management	組織コミュニケーション論 Communication Theory in Organizations	デジタルデザイン論 Theory of Utilizing Digital Media for Business		
	システム戦略論 Introduction to Informat System Strategy	組織情報論 Information Theory for Organizational Behavior	社会情報論 Introduction to Social System in the Information Age	情報システム構築論 Information Systems Constructing		
	実践プロジェクトマネジメント Practice of Project Management	ビジネスシステム論 Theory of Business System Design				
社会と情報 Information Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	知識科学基礎 Principles of Artificial Science	情報処理 Information Processing			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	情報数理 Mathematics of Information	認知科学 Cognitive Science	ソフトウェア科学 Software Science	コンピュータネットワーク論 Computer Networks and Internets	情報と職業 Information and Profession
						応用情報論Ⅰ Applied Informatics I
						応用情報論Ⅱ Applied Informatics II
	〈基幹科目〉 Core Subjects	社会情報入門 Introduction to Information and Management Science	計画科学基礎 Introduction to Management Science	情報処理基礎 Introduction to Information Processing		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会情報特講Ⅰ Topics of Information and Management Science I	社会情報特講Ⅱ Topics of Information and Management Science II	社会情報特講Ⅲ Topics of Information and Management Science III	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration	インターンシップ Internship
						卒業研究 Graduation Seminar
	〈自由科目〉 Optional Subjects	職業指導 Vocational Guidance				
	研究指導 Seminar and Thesis					



## 教職共通科目 Professional Education for Teachers

学科目 Lectures	授業科目 Subjects					
教職に関する科目 Professional Subjects	教職論 Introduction to Professional Teaching	教育の歴史 History of Education	教育心理 Educational Psychology	教育制度 Educational System	商業科教育法Ⅰ Methodology of Teaching Commerce I	商業科教育法Ⅱ Methodology of Teaching Commerce II
	社会科教育法Ⅰ Methodology of Teaching Social Studies I	社会科教育法Ⅱ Methodology of Teaching Social Studies II	社会科教育法Ⅲ Methodology of Teaching Social Studies III	社会科・公民科教育法Ⅰ Methodology of Teaching Social Studies and Civics I	社会科・公民科教育法Ⅱ Methodology of Teaching Social Studies and Civics II	社会科・公民科教育法Ⅲ Methodology of Teaching Social Studies and Civics III
教科に関する科目 Subjects Specialization	英語科教育法Ⅰ Methodology of Teaching English I	英語科教育法Ⅱ Methodology of Teaching English II	英語科教育法Ⅲ Methodology of Teaching English III	情報科教育法Ⅰ Methodology of Teaching Information System I	情報科教育法Ⅱ Methodology of Teaching Information System II	情報科教育法Ⅲ Methodology of Teaching Information System III
	道徳教育 Moral Education	教育課程論 Curriculum Development	特別活動論 Special Activities	教育方法 Educational Methods	生徒指導 Guidance and Counseling	教育相談 Educational Counseling
その他の科目 Other Subject	事前・事後指導 Practice Teaching Guidance	教育実習Ⅰ Practice Teaching I	教育実習Ⅱ Practice Teaching II	教職実践演習(中・高) Seminar on Practice of Professional Teaching		
教科に関する科目 Subjects Specialization	言語学概論 Introduction to General Linguistics	英語学概論Ⅰ Introduction to English Linguistics I	英語学概論Ⅱ Introduction to English Linguistics II	英語学概論Ⅲ Introduction to English Linguistics III	英語学Ⅰ English Linguistics I	英語学Ⅱ English Linguistics II
	英文学史Ⅰ History of English Literature I	英文学史Ⅱ History of English Literature II	英文学概論Ⅰ Introduction to English Literature I	英文学概論Ⅱ Introduction to English Literature II	英文学Ⅰ English Literature I	英文学Ⅱ English Literature II

## 共通科目 General Courses

学科目 Lectures	授業科目 Subjects					
(基礎科目) (Basic Subjects)	哲 学 Philosophy	論理学 Logic	倫理学 Ethics	宗教学 Science of Religion	心理学Ⅰ Psychology I	心理学Ⅱ Psychology II
	外国文学Ⅰ Foreign Literature I	外国文学Ⅱ Foreign Literature II	文化論 Culture and Arts	言語学 Linguistics	日本語学 Japanese Linguistics	比較日本文化論 Comparative Studies of Japanese Culture
	言語コミュニケーション論 Language and Communication	外国語コミュニケーションⅠ Communication in Foreign Languages I	外国語コミュニケーションⅡ Communication in Foreign Languages II	外国語コミュニケーションⅢ Communication in Foreign Languages III	外国事情 Foreign Affairs	社会思想史Ⅱ History of Social Philosophies II
	科学方法論 Methodology of Science	社会科学 Social Science	歴史学Ⅰ History I	歴史学Ⅱ History II	社会思想史Ⅰ History of Social Philosophies I	社会思想史Ⅱ History of Social Philosophies II
	政治学Ⅰ Political Science I	政治学Ⅱ Political Science II	社会学Ⅰ Sociology I	社会学Ⅱ Sociology II	文化人類学 Cultural Anthropology	文化人類学 Cultural Anthropology
	数 学Ⅰ Mathematics I	数 学Ⅱ Mathematics II	物理学Ⅰ Physics I	物理学Ⅱ Physics II	化 学Ⅰ Chemistry I	化 学Ⅱ Chemistry II
	総合科目Ⅰ Multidisciplinary Subject I	総合科目Ⅱ Multidisciplinary Subject II	総合科目Ⅲ Multidisciplinary Subject III	基礎数学 Basic Mathematics	基礎ゼミナール Basic Seminars	生物学Ⅰ Biology I
	生活と健康 Lifestyle and Health	予防の医学 Preventive Medicine	健康スポーツ a Exercise and Sports a	健康スポーツ b Exercise and Sports b	健康スポーツ c Exercise and Sports c	健康スポーツ d Exercise and Sports d
	健康スポーツ e (水泳) Exercise and Sports e (Swimming)	健康スポーツ f (スキーⅠ) Exercise and Sports f (Skiing I)	健康スポーツ g (スキーⅡ) Exercise and Sports g (Skiing II)	健康スポーツ h (スキーⅢ) Exercise and Sports h (Skiing III)	健康スポーツ i (スキーⅣ) Exercise and Sports i (Skiing IV)	健康スポーツ j (スキーⅤ) Exercise and Sports j (Skiing V)
	健康スポーツ k (スキーⅥ) Exercise and Sports k (Skiing VI)	健康スポーツ l (スキーⅦ) Exercise and Sports l (Skiing VII)	健康スポーツ m (スキーⅧ) Exercise and Sports m (Skiing VIII)	健康スポーツ n (スキーⅨ) Exercise and Sports n (Skiing IX)	健康スポーツ o (スキーⅩ) Exercise and Sports o (Skiing X)	健康スポーツ p (スキーⅪ) Exercise and Sports p (Skiing XI)

## 外国語科目等 Foreign Language and Japanese Language

学科目 Lectures	授業科目 Subjects					
(外国語科目) (Foreign Languages)	英語 (ⅠA, ⅠB, ⅠC, ⅠD, ⅡA1/B1, ⅡA2/B2, ⅡA3, ⅡA4) English (ⅠA, ⅠB, ⅠC, ⅠD, ⅡA1, ⅡA2, ⅡA3, ⅡA4, ⅡB1, ⅡB2)	ドイツ語 (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2) German (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2)	中国語 (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2) Chinese (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2)	ロシア語 (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2) Russian (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2)	フランス語 (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2) French (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2)	スペイン語 (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2) Spanish (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2)
	韓国語 (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2) Korean (Ⅰ-1, Ⅰ-2, ⅡA-1, ⅡA-2, ⅡB-1, ⅡB-2)	日本語Ⅰ Japanese Language I	日本語Ⅱ Japanese Language II	日本語Ⅲ Japanese Language III	日本語Ⅳ Japanese Language IV	日本語Ⅴ Japanese Language V
	上級日本語 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ) Advanced Japanese (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ)	日本事情 (Ⅰ, Ⅱ) Japanese Affairs (Ⅰ, Ⅱ)	日本文化 (Ⅰ, Ⅱ) Japanese Culture (Ⅰ, Ⅱ)	日本経済 (Ⅰ, Ⅱ) Japanese Economy (Ⅰ, Ⅱ)	日本社会 (Ⅰ, Ⅱ) Japanese Society (Ⅰ, Ⅱ)	日本政治 (Ⅰ, Ⅱ) Japanese Politics (Ⅰ, Ⅱ)
	日本語文化 (Ⅰ, Ⅱ) Japanese Culture (Ⅰ, Ⅱ)	日本語経済 (Ⅰ, Ⅱ) Japanese Economy (Ⅰ, Ⅱ)	日本語社会 (Ⅰ, Ⅱ) Japanese Society (Ⅰ, Ⅱ)	日本語政治 (Ⅰ, Ⅱ) Japanese Politics (Ⅰ, Ⅱ)	日本語文学 (Ⅰ, Ⅱ) Japanese Literature (Ⅰ, Ⅱ)	日本語学 (Ⅰ, Ⅱ) Japanese Linguistics (Ⅰ, Ⅱ)

## 専門共通科目 Special Subjects

学科目 Lectures	授業科目 Subjects					
現代哲学論 Contemporary Philosophy	現代心理学 Contemporary Psychology	文学と人間 Literature and Human Being	現代思想 Contemporary Thoughts	現代の社会 Contemporary Society	歴史と社会 History and Modern Society	食糧生産と環境 Food Production and Environment
	国際関係論 International Relations	環境の分析化学Ⅰ Environmental Analytical Chemistry I	環境の分析化学Ⅱ Environmental Analytical Chemistry II	自然と物理学 Nature and its Physical Laws	人間科学論 Human Science	ビジネス英語Ⅱ Business English II
	現代の数学Ⅰ Nowadays Mathematics I	現代の数学Ⅱ Nowadays Mathematics II	現代の数学Ⅲ Nowadays Mathematics III	現代の数学Ⅳ Nowadays Mathematics IV	フランス語上級Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ Advanced French I, II, III, IV	ビジネス英語Ⅲ Business English III
	国際コミュニケーションⅠ International Communication I	国際コミュニケーションⅡ International Communication II	英語上級Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ Advanced English I, II, III, IV	ドイツ語上級Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ Advanced German I, II, III, IV	朝鮮語上級Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ Advanced Korean I, II, III, IV	英文学特講Ⅱ Special Lecture on English Literature II
中国語上級Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ Advanced Chinese I, II, III, IV	スペイン語上級Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ Advanced Spanish I, II, III, IV	ロシア語上級Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ Advanced Russian I, II, III, IV	朝鮮語上級Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ Advanced Korean I, II, III, IV	英文学特講Ⅰ Special Lecture on English Literature I	英文学特講Ⅱ Special Lecture on English Literature II	研究指導 Seminar and Thesis
	英語学特講Ⅰ Special Lecture on English Linguistics I	英語学特講Ⅱ Special Lecture on English Linguistics II	英語学特講Ⅲ Special Lecture on English Linguistics III	英語学特講Ⅳ Special Lecture on English Linguistics IV	英語学特講Ⅴ Special Lecture on English Linguistics V	英語学特講Ⅵ Special Lecture on English Linguistics VI
	英語学特講Ⅶ Special Lecture on English Linguistics VII	英語学特講Ⅷ Special Lecture on English Linguistics VIII	英語学特講Ⅸ Special Lecture on English Linguistics IX	英語学特講Ⅹ Special Lecture on English Linguistics X	英語学特講Ⅺ Special Lecture on English Linguistics XI	英語学特講Ⅻ Special Lecture on English Linguistics XII
	英語学特講Ⅼ Special Lecture on English Linguistics XIII	英語学特講Ⅽ Special Lecture on English Linguistics XIV	英語学特講Ⅾ Special Lecture on English Linguistics XV	英語学特講Ⅿ Special Lecture on English Linguistics XVI	英語学特講ⅰ Special Lecture on English Linguistics XVII	英語学特講ⅱ Special Lecture on English Linguistics XVIII





# 商学部

## ●夜間主コース Night School

経済学科 Dept. of Economics					
講座 Lectures	授業科目 Subjects				
基礎経済学 Basic Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	経済学入門 Introduction to Economics	経済理論 Economic Theory	経済と統計 Economy and Statistics	経済史 Economic History
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経済思想史 History of Economic Thought			
応用経済学 Applied Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	応用ミクロ経済学 Applied Microeconomics			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	公共政策 Public Policy	金融経済 Money and Banking	国際経済と現代 Modern International Economy	
	〈基幹科目〉 Core Subjects	経済学と現代 Current Economic Issues			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経済書講読Ⅰ Reading in Economics I	経済書講読Ⅱ Reading in Economics II	経済学演習Ⅰ Seminar in Economics I	経済学演習Ⅱ Seminar in Economics II
	経済学演習Ⅲ Seminar in Economics III	経済学演習Ⅳ Seminar in Economics IV	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration		
	インターンシップ Internship	卒業研究 Graduation Seminar			
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	法学 Introduction to Law
	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis		国際法 International Law	

商学科 Dept. of Commerce					
講座 Lectures	授業科目 Subjects				
商学 Science of Commerce	〈基幹科目〉 Core Subjects	市場システム論Ⅰ Market System I	市場システム論Ⅱ Market System II		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	金融システム論Ⅰ Financial System I	金融システム論Ⅱ Financial System II	国際市場論 International Market	
経営学 Business Administration	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営学原理 Principles of Business Administration	経営管理論 Business Management		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経営史 Business History	現代企業管理論Ⅰ Modern Business Administration I	現代企業管理論Ⅱ Modern Business Administration II	
会計学 Accounting	〈基幹科目〉 Core Subjects	簿記原理 Introductory Accounting	会計学原理 Principle of Accounting		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	財務会計概論 Introduction to Financial Accounting	原価計算概論 Introduction to Cost Accounting	管理会計概論 Introduction to Management Accounting	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration	インターンシップ Internship	卒業研究 Graduation Seminar	
	〈自由科目〉 Optional Subjects	英作文Ⅰ English Composition I	英作文Ⅱ English Composition II	英語コミュニケーションⅠ Communication in English I	英語コミュニケーションⅡ Communication in English II
	英語コミュニケーションⅣ Communication in English IV	比較文化Ⅰ Comparative Studies of Cultures I	比較文化Ⅱ Comparative Studies of Cultures II	比較文化Ⅲ Comparative Studies of Cultures III	比較文化Ⅳ Comparative Studies of Cultures IV
	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis		英語コミュニケーションⅢ Communication in English III	職業指導 Vocational Guidance

企業法学科 Dept. of Law					
講座 Lectures	授業科目 Subjects				
基礎法 Basic Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	法学 Introduction to Law	憲法Ⅰ Constitutional Law I	民法Ⅰ Civil Law I	刑法 Criminal Law
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	憲法Ⅱ Constitutional Law II	民法Ⅱ Civil Law II	国際法 International Law	行政法Ⅰ Administrative Law I
企業法 Business Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	商法Ⅰ Commercial Law I			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	商法Ⅱ Commercial Law II	民事手続法 Civil Procedure	経済法 Antitrust Law	知的財産法 Intellectual Property Law
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration	インターンシップ Internship	労働法 Labor Law	社会保障法 Social Security Law
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	国際経済法 International Economic Law
	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis		経済学入門 Introduction to Economics	経済理論 Economic Theory
					国際経済と現代 Modern International Economy

社会情報学科 Dept. of Information and Management Science					
講座 Lectures	授業科目 Subjects				
計画科学 Management Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	統計科学 Statistical Science	計画数学 Programming Mathematics		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	オペレーションズ・リサーチ Operations Research	社会計画 Social Planning	計画科学 Management Science	
組織と情報 Organization and Information	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営システム基礎 Introduction to Business Systems			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	プロジェクトマネジメント基礎 Introduction to Project Management	組織情報論 Information Theory for Organizational Behavior	情報システム論 Information Systems	
社会と情報 Information Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	情報処理基礎 Introduction to Information Processing	知能科学基礎 Principles of Artificial Science		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	情報処理 Information Processing	コンピュータネットワーク論 Computer Networks and Internets	情報と職業 Information and Profession	
	〈基幹科目〉 Core Subjects	社会情報入門 Introduction to Information and Management Science			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration	インターンシップ Internship	卒業研究 Graduation Seminar	
	〈自由科目〉 Optional Subjects	職業指導 Vocational Guidance			
	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis			



## 共通科目 General Courses

学科目 Lectures	授業科目 Subjects									
(基礎科目) (Basic Subjects)	哲学 Philosophy	倫理学 Ethics	心理学Ⅰ Psychology I	心理学Ⅱ Psychology II	教育学 Pedagogy	日本文学Ⅰ Japanese Literature I	日本文学Ⅱ Japanese Literature II	外国文学 Foreign Literature	人文科学特別講義 Topics in Humanities	言語学 Linguistics
	言語コミュニケーション論 Language and Communication	歴史学Ⅰ History I	外国事情 Foreign Affairs	社会思想史Ⅰ History of Social Philosophies I	社会思想史Ⅱ History of Social Philosophies II	政治学Ⅰ Political Science I	政治学Ⅱ Political Science II	社会学Ⅰ Sociology I	社会学Ⅱ Sociology II	社会科学特別講義 Topics in Social Science
	数学Ⅰ Mathematics I	数学Ⅱ Mathematics II	物理学Ⅰ Physics I	物理学Ⅱ Physics II	化学Ⅰ Chemistry I	化学Ⅱ Chemistry II				
	生物学Ⅰ Biology I	生物学Ⅱ Biology II	環境科学 Environmental Science							
	総合科目Ⅰ Multidisciplinary Subject I	総合科目Ⅱ Multidisciplinary Subject II	基礎数学 Basic Mathematics			基礎ゼミナール Basic Seminars				
	生活と健康 Lifestyle and Health	予防の医学 Preventive Medicine								
	健康スポーツ a Exercise and Sports a	健康スポーツ b Exercise and Sports b								
	健康スポーツ e (水泳) Exercise and Sports e (Swimming)	健康スポーツ f (スキー) Exercise and Sports f (Skiing I)				健康スポーツ g (スキーⅡ) Exercise and Sports g (Skiing II)				

## 外国語科目等 Foreign Language and Japanese Language

学科目 Lectures	授業科目 Subjects		
(外国語科目) (Foreign Languages)	英語 (IA, IB, IC, ID, IIA1, IIA2, IIB1, IIB2) English (IA, IB, IC, ID, IIA1, IIA2, IIB1, IIB2)	ドイツ語Ⅰ -1 German I-1	ドイツ語Ⅰ -2 German I-2
	フランス語Ⅰ -1 French I-1	フランス語Ⅰ -2 French I-2	中国語Ⅰ -1 Chinese I-1
			中国語Ⅰ -2 Chinese I-2

## 専用共通科目 Special Subjects

学科目 Lectures	授業科目 Subjects		
人間と文化論 Humanity and Culture	現代社会と歴史論 Contemporary Society and History	社会心理と政治行動 Social Psychology and Political Behavior	国際関係論 International Relations
人間科学論 Human Science	言語文化論 Language and Culture	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis
			自然と科学 Nature and Science





# 商 学 部

## 学生数 Enrollment

(平成 26 年 4 月 1 日現在) (As of Apr. 1, 2014)

学科・課程 Departments		収容定員 Authorized Accommodation Enrollment	入学定員 Authorized Annual Enrollment	現員 Actual Enrollment				
				1 年次 Freshman Year	2 年次 Sophomor Year	3 年次 Junior Year	4 年次 Senior Year	1 ~ 4 年次 合計 Total
経済学科 Economics	昼間コース Day School	548	137		149 (35)	134 (38)	175 (48)	458 (121)
	夜間主コース Night School	48	12		15 (8)	12 (3)	16 (6)	43 (17)
商学科 Commerce	昼間コース Day School	592	148		157 (84)	164 (87)	172 (92)	493 (263)
	夜間主コース Night School	40	10		11 (7)	10 (9)	10 (6)	31 (22)
企業法学科 Law	昼間コース Day School	424	106		133 (46)	106 (48)	130 (47)	369 (141)
	夜間主コース Night School	48	12		14 (5)	12 (10)	10 (9)	36 (24)
社会情報学科 Information and Management Science	昼間コース Day School	296	74		80 (25)	81 (28)	106 (39)	267 (92)
	夜間主コース Night School	64	16		19 (6)	16 (4)	22 (10)	57 (20)
学科等無所属 Unattached	昼間コース Day School				489 (181)			489 (181)
	夜間主コース Night School				52 (26)			52 (26)
小 計 Subtotal	昼間コース Day School	1,860	465	489 (181)	519 (190)	485 (201)	583 (226)	2,076 (798)
	夜間主コース Night School	200	50	52 (26)	59 (26)	50 (26)	58 (31)	219 (109)
合 計 Total		2,060	515	541 (207)	578 (216)	535 (227)	641 (257)	2,295 (907)

( ) 内は女子内数  
( ) shows the number of female students

## 入学料・授業料

Entrance Fee and Tuition Fee

	昼間コース Day School	夜間主コース Night School
入学料 Entrance Fee	282,000 円	141,000 円
授業料 Tuition Fee	半期分 267,900 円 (年額 535,800 円)	半期分 133,950 円 (年額 267,900 円)



## 入学志願者数及び入学者数 Applicants and Entrant

区 分 Classi- fication 年 度 Fiscal Year	入学定員 Authorized Annual Enrollment	入学志願者数 Applicants			入学者数 Entrants			入学倍率 Ratio of applicants to the authorized enrollment
		男 Male	女 Female	合 計 Total	男 Male	女 Female	合 計 Total	
平成 24 年度 2012	昼間コース Day School 465	936	581	1,517	280	204	484	3.1
	夜間主コース Night School 50	81	73	154	25	27	52	3.0
平成 25 年度 2013	昼間コース Day School 465	878	534	1,412	306	187	493	2.9
	夜間主コース Night School 50	105	80	185	28	25	53	3.5
平成 26 年度 2014	昼間コース Day School 465	876	532	1,408	308	180	488	2.9
	夜間主コース Night School 50	94	82	176	26	26	52	3.4

## 入学者の出身地 Regional Distribution of Students' Hometown

区 分 Classi- fication 年 度 Fiscal Year	課 程 Course	出 身 地 From High Schools in										
		北海道 Hokkaido	東 北 Tohoku	関 東 Kanto	中 部 Chubu	近 畿 Kinki	中 国 Chugoku	四 国 Shikoku	九 州 Kyusyu	沖 縄 Okinawa	高卒 認定 ※1	国 外 From abroad
平成 24 年度 2012	昼間コース Day School	464	7	5	1	0	0	1	0	0	0	6
	夜間主コース Night School	46	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 25 年度 2013	昼間コース Day School	462	10	5	3	2	1	0	0	0	0	10
	夜間主コース Night School	44	5	2	1	1	0	0	0	0	0	0
平成 26 年度 2014	昼間コース Day School	456	8	6	4	3	0	1	0	0	1	9
	夜間主コース Night School	45	5	1	0	0	0	0	0	0	1	0

※1 高等学校卒業程度認定試験

※1 Certificate for Students Achieving the Proficiency level of Upper Secondary School Graduates

## 平成 25 年度奨学生数 Scholarship Students (Academic Year 2013)

独立行政法人 日本学生支援機構 Japan Student Services Organization	学 生 総 数 Total Enrollment	学生総数に対する比率 Ratio of grantees to the total enrollment
916	2,293	39.9%



# 大学院商学研究科

## 博士課程 現代商学専攻 Major in Modern Commerce

### 博士前期課程 現代商学専攻 授業科目 Subjects

#### Doctor's Degree First-term Program

#### アカデミック・トレーニング科目 Academic Training Subjects

研究方法論 Research Methodology	学術英語Ⅰ Academic English I	学術英語Ⅱ Academic English II	統計学 Statistics
-------------------------------	-----------------------------	------------------------------	-------------------

#### 基本科目 Basic Subjects

ミクロ経済学Ⅰ Microeconomics I ミクロ経済学Ⅱ Microeconomics II マクロ経済学Ⅰ Macroeconomics I マクロ経済学Ⅱ Macroeconomics II 計量経済学Ⅰ Econometrics I 計量経済学Ⅱ Econometrics II 経済史 Economic History 現代市場システム論 Modern Market System 国際市場戦略 International Market Strategy 経営史 Business History	経営組織論 Organization Theory 財務会計論Ⅰ Financial Accounting I 管理会計論Ⅰ Management Accounting I 異文化コミュニケーションの基礎Ⅰ Foundations of Intercultural Communication I 異文化コミュニケーションの基礎Ⅱ Foundations of Intercultural Communication II 英語教育のための言語学 Language Concepts for TESL/TEFL 日英語の対照言語学 English Grammar in a Contrastive Perspective 言語教育論 Topics in Linguistics and Language Teaching 応用言語学の基礎 Foundations of Applied Linguistics 言語文化論 Language and Culture	初級ビジネス英語 Introductory Business English 行政法研究(基本) Administrative Law (Basic) 租税法研究(基本) Tax Law(Basic) 憲法研究Ⅰ(基本) Constitutional Law I (Basic) 憲法研究Ⅱ(基本) Constitutional Law II (Basic) 刑事法研究(基本) Criminal Law (Basic) 国際法研究(基本) International Law (Basic) 民法研究Ⅰ(基本) Civil Law I (Basic) 民法研究Ⅱ(基本) Civil Law II (Basic) 民法研究Ⅲ(基本) Civil Law III (Basic)	商法研究Ⅰ(基本) Commercial Law I (Basic) 商法研究Ⅱ(基本) Commercial Law II (Basic) 商法研究Ⅲ(基本) Commercial Law III (Basic) 経済法研究(基本) Antitrust Law (Basic) 民事手続法研究(基本) Civil Procedure (Basic) 知的財産権法研究(基本) Intellectual Property Law (Basic) 労働法研究(基本) Labor Law (Basic) 社会保障法研究(基本) Social Security Law (Basic) 国際経済法研究(基本) International Economic Law (Basic) 法学総合研究A General Researches on Law A	外書講読 Reading Method in Foreign Languages マネジメントサイエンスⅠ Management Science I マネジメントサイエンスⅡ Management Science II 意思決定論 Decision Theory 社会測定Ⅰ Social Measurement I 情報システム論Ⅰ Information System I 情報システム論Ⅱ Information System II コンピュータサイエンスⅠ Computer Science I コンピュータサイエンスⅡ Computer Science II 知識科学 Knowledge Science
---	--	--	--	--

#### コース共通科目 Interdepartmental Course Subjects

人文・社会科学特講 Special Studies in Human / Social Science	自然・健康科学特講 Special Studies in Natural / Health Science	外国語演習 Foreign Language Seminar	地域医療経営の基礎論 The Basic Management Theory of Community Medicine	地域医療経営の実践論 The practice Management Theory of Community medicine
--	--	-----------------------------------	---	--

#### 発展科目 Elective Subjects

経済数学 Mathematics for Economists 公共経済学 Public Economics 産業組織論 Industrial Organization 労働経済学 Labor Economics 金融経済学 Financial Economics 国際経済学 International Economics 国際金融 International Finance 近代経済学説史 History of Modern Economics 計算機経済学 Computational Economics 日本経済 Japanese Economics 現代商学Ⅰ Modern Commerce I 現代商学Ⅱ Modern Commerce II	金融システム論 Financial System 中小企業論 Small Business Studies 経営戦略論 Strategic Management 北方地域企業論 Enterprise in North Regions 労務管理論 Human Resource Management 財務会計論Ⅱ Financial Accounting II 管理会計論Ⅱ Management Accounting II 会計学特講 Topics in Accounting 異文化研究と英語教育 Intercultural Studies for TEFL / TESL 文学と英語教育 Literature for TEFL/TESL 教材開発論 Materials Development テスト評価論 Testing and Evaluation	中級ビジネス英語 Intermediate Business English 行政法研究(発展) Administrative Law I 租税法研究(発展) Tax Law 憲法研究Ⅰ(発展) Constitutional Law I 憲法研究Ⅱ(発展) Constitutional Law II 刑事法研究(発展) Criminal Law 国際法研究(発展) International Law 民法研究Ⅰ(発展) Civil Law I 民法研究Ⅱ(発展) Civil Law II 民法研究Ⅲ(発展) Civil Law III 商法研究Ⅰ(発展) Commercial Law I 商法研究Ⅱ(発展) Commercial Law II	商法研究Ⅲ(発展) Commercial Law III 経済法研究(発展) Antitrust Law 民事手続法研究(発展) Civil Procedure 知的財産権法研究(発展) Intellectual Property Law 労働法研究(発展) Labor Law 社会保障法研究(発展) Social Security Law 国際経済法研究(発展) International Economic Law 法律学特講 Special Legal Studies 法学総合研究 B General Researches on Law B 地域システム論Ⅰ Regional Systems I 地域システム論Ⅱ Regional Systems II 社会測定Ⅱ Social Measurement II	組織情報論Ⅰ Theory of Information and Organization I 組織情報論Ⅱ Theory of Information and Organization II アプリケーションデザイン論Ⅰ Application Design I アプリケーションデザイン論Ⅱ Application Design II 経営情報論Ⅰ Management Information Systems I 経営情報論Ⅱ Management Information Systems II 知識情報論Ⅰ Knowledge Information Theory I 知識情報論Ⅱ Knowledge Information Theory II 社会情報特別研究 Special Studies on Information and Management Science
--	---	--	---	---

#### 研究指導 Seminars

研究指導Ⅰ Seminars I	研究指導Ⅱ Seminars II	研究指導Ⅲ Seminars III
---------------------	----------------------	-----------------------

### 博士後期課程 現代商学専攻 授業科目 Subjects

#### Doctor's Degree Second-term Program

#### 現代商学教育研究分野 Research and Education in the field of Modern Commerce

現代マーケティング特論 Topics on Modern Marketing Theory	現代流通システム特論 Distribution System	現代金融システム特論 Contemporary Financial System
--	-----------------------------------	---

#### 組織マネジメント教育研究分野 Research and Education in the field of Organization Management

現代経営組織特論 Organization Theory 多国籍企業特論 Multinational Corporations	現代国際ビジネス戦略特論 International Business Strategy ビジネスと経済制度 Business and Economic Institution	現代ファイナンス特論 Finance 労務管理特論 Human Resource Management and Labor Relations	現代企業組織法務特論 Corporate Law
--	---	--	-----------------------------

#### 企業情報戦略教育研究分野 Research and Education in the field of Corporate Information Strategy

現代財務会計情報特論 Topics in Modern Financial Accounting Information	現代管理会計情報特論 Management Accounting	現代情報システム特論 Advanced Information Systems	情報技術特論 Information Technology Theory	計画数理特論 Advanced Mathematical Decision Making
---	-------------------------------------	--	---	---

#### 現代ビジネスの理論と制度教育研究分野 Research and Education in the field of Modern Business Theories and Systems

ビジネスのための経済分析 Economic Analysis for Business	国際ビジネスの経済分析 Economic Analysis on International Business	ビジネス法務特論 Business Law	ビジネスにおける情報活用特論 Topics in Information Management in Business	保険とリスク Insurance and Risk
--	--	--------------------------	--	------------------------------

#### 演習 Seminars

博士論文執筆計画 Prospectus for Doctoral Dissertation	博士論文指導Ⅰ Seminar for Doctoral Dissertation I	博士論文指導Ⅱ Seminar for Doctoral Dissertation II	博士論文指導Ⅲ Seminar for Doctoral Dissertation III
--	--	---	--

**専門職学位課程** **アントレプレナーシップ専攻 (ビジネススクール)** Major in Entrepreneurship

## 授業科目 Subjects

## &lt;基本科目&gt;

Basic Subjects  
Management and Strategy  
Elementary Business Accounting  
Organizational Behavior and Management  
Marketing Management  
Information Processing and Business Writing

## &lt;基礎科目&gt;

Core Subjects  
The Thoughts of Entrepreneurship and Entrepreneur Leadership  
Basic Statistics

予算管理と業績評価  
Performance-Based Budgeting  
ベンチャー企業  
Venture Business

初級ビジネス英語  
Introductory Business English  
コストマネジメント  
Cost Management  
ビジネス法務の基礎  
Introduction to Business Law  
経営戦略とイノベーション  
Strategy and Innovation  
顧客志向経営  
Customer-oriented Management  
パブリックマネジメント  
Public Management  
ビジネスプランニングの技法  
Toolkit for Business Planning  
ビジネスエコノミクス  
Business Economics  
コーポレートファイナンス  
Corporate Finance

組織能力の向上と意思決定  
Decision Science and Leading Organization

## &lt;発展科目&gt;

Elective Subjects  
Business Simulation  
企業財務と税務戦略  
Corporate Finance and Taxation Strategy  
国際取引の法務戦略  
Legal Aspects of International Business  
金融システムのアーキテクチャー  
Financial System Architecture  
テクノロジービジネス創造  
Technology Business Creation  
技術と事業革新  
Technology and Business Innovation  
会社設立とファイナンス  
Incorporation and Finance  
マーケティングの技法  
Research for consumer-oriented marketing

生産管理  
Production and Operations Management  
組織的意思決定  
Organizational Decision Making  
北海道経済と地域戦略  
Economic Development and Strategy in Hokkaido  
IR 戦略  
Strategy for Investor Relations  
将来予測の技術  
Technique for Economic Prediction  
知的財産の評価と活用戦略  
Management of Intellectual Property  
環境経営戦略  
Corporate environmental strategies  
国際経営  
International Business  
中級ビジネス英語  
Intermediate Business English  
特殊講義 I  
Special Topics I

特殊講義 II  
Special Topics II  
特殊講義 III  
Special Topics III

## &lt;実践科目&gt;

Practice Subjects  
Business Planning I  
Business Planning II  
ケーススタディ I  
Case Study I  
ビジネスプランニング II  
Business Planning II  
ケーススタディ II  
Case Study II

## &lt;ビジネスワークショップ&gt;

Business Workshop  
ビジネスワークショップ I  
Business Workshop I  
ビジネスワークショップ II  
Business Workshop II

## 学生数 Enrollment

(平成 26 年 4 月 1 日現在) (As of Apr. 1, 2014)

課 程 Course	専 攻 Course		収容定員 Authorized Accommodation Enrollment	入学定員 Authorized Annual Enrollment	現 員 Actual Enrollment			
					1 年次 1st Year	2 年次 2nd Year	3 年次 3rd Year	合 計 Total
商学研究科 Commerce	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	20	10	9 ( 4 )	16 ( 7 )		25 (11)
		後期課程 Second-term Program	9	3	3 ( 1 )	3 ( 0 )	4 ( 1 )	10 ( 2 )
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		70	35	35 ( 6 )	38 (15)		73 (21)
合 計 Total			99	48	47 (11)	57 (22)	4 ( 1 )	108 (34)

( ) 内は女子内数 ( ) shows the number of female students

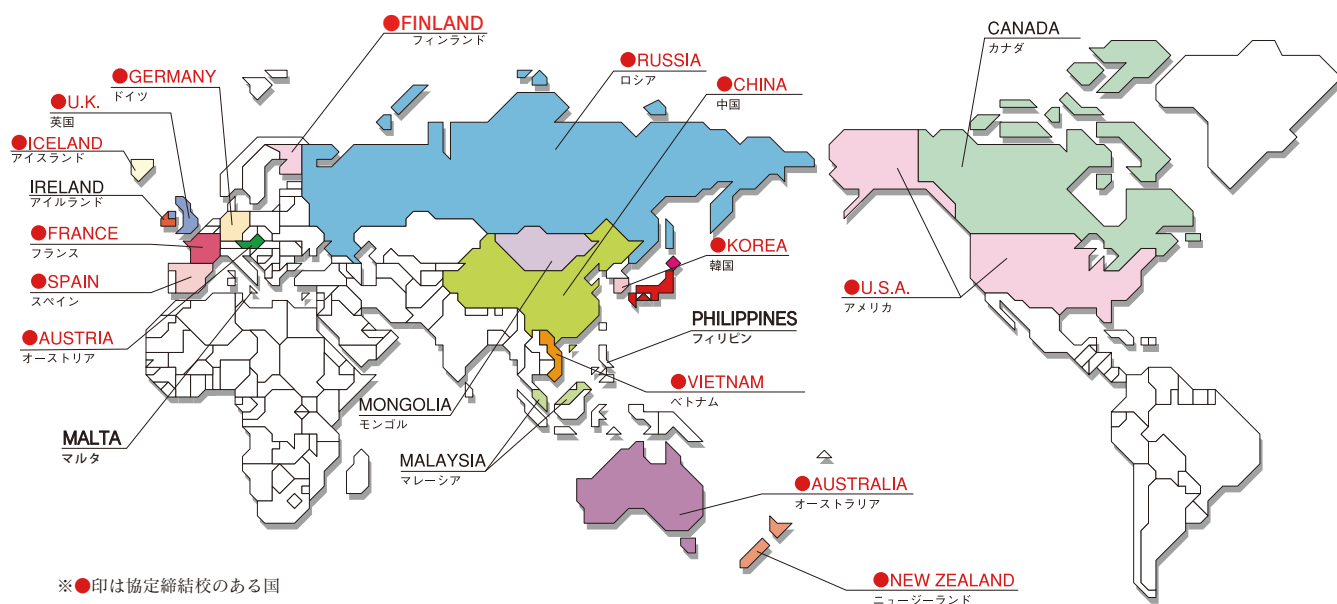
## 入学志願者数及び入学者数 Applicants and Entrants

区分 Classification	入学定員 Authorized Annual Enrollment		入学志願者数 Applicants	入学者数 Entrants
年度 Fiscal Year				
平成 24 年度 2012	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	22
		後期課程 Second-term Program	3	4
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		35	45
平成 25 年度 2013	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	21
		後期課程 Second-term Program	3	6
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		35	37
平成 26 年度 2014	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	13
		後期課程 Second-term Program	3	3
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		35	42

## 平成 25 年度奨学生数 Scholarship Students (Academic Year 2013)

独立行政法人 日本学生支援機構 Japan Student Services Organization	学 生 総 数 Total Enrollment	学生総数に対する比率 Ratio of grantees to the total enrollment
12	122	9.8%





### 学生派遣数 (平成 25 年度) Number of Exchange Students (Academic Year 2013)

#### 学生交換留学

##### Exchange Students

アメリカ合衆国 U.S.A	2 名	ロシア連邦 Russia	1 名
ニュージーランド New Zealand	3 名	大韓民国 Korea	2 名
ドイツ連邦 Germany	3 名	中華人民共和国 China	3 名
ベトナム社会主義共和国 Vietnam	1 名		
フランス共和国 France	3 名	合 計	18 名
		Total	

#### 短期語学研修 (夏季・春季派遣)

##### Short-term Exchange Students

カナダ Canada	15 名	アメリカ合衆国 U.S.A	4 名
中華人民共和国 China	1 名	ニュージーランド New Zealand	17 名
オーストラリア連邦 Australia	1 名	フランス共和国 France	1 名
英国 U.K	5 名	スペイン Spain	1 名
ロシア連邦 Russia	2 名	マルタ共和国 Malta	1 名
フィリピン共和国 Philippines	2 名	合 計	50 名
		Total	

### 外国人留学生数 (平成 26 年 4 月 1 日現在) Number of Foreign Students (As of Apr. 1, 2014)

#### 1. 国・地域別

##### Students classified by Countries and regions

中華人民共和国 Chinese	52 名	台湾 Taiwanese	2 名
大韓民国 Korean	10 名	オーストリア共和国 Austrian	1 名
ドイツ連邦 German	3 名	ニュージーランド New Zealander	2 名
アメリカ合衆国 American	3 名	ベトナム社会主義共和国 Vietnamese	1 名
フランス共和国 French	4 名	マレーシア Malaysian	1 名
フィンランド共和国 Finnish	1 名	モンゴル国 Mongolian	1 名
英国 British	1 名	(14 カ国)	
スペイン Spanish	1 名	合 計	83 名
		Total	

#### 2. 学生身分別

##### Students classified by Courses

学部学生 Undergraduate Students	38 名
現代商学専攻 Major in Modern Commerce	18 名
アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship	3 名
研究生 Research Students	3 名
特別聴講学生 (交換留学生) Exchange Students	20 名
科目等履修生 Credited Auditors	1 名
合 計	83 名
Total	

#### 3. 留学生区分

##### Students classified by Expenses

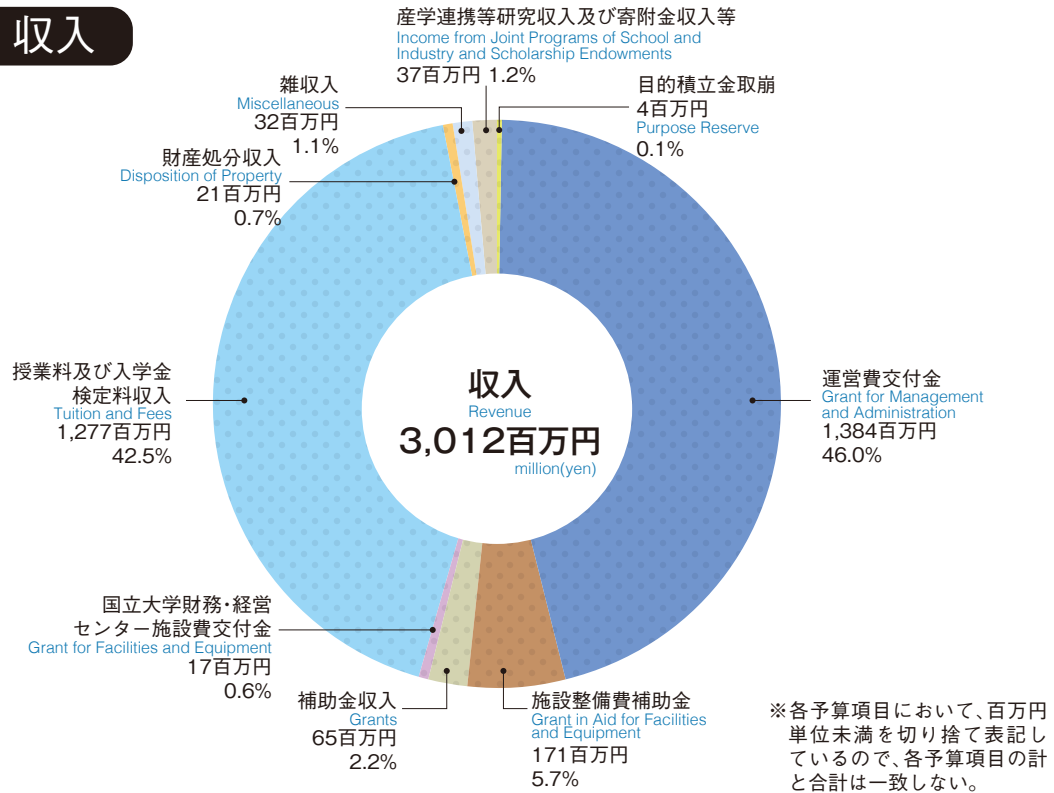
国費留学生 Students sponsored by Japanese government	3 名
外国政府派遣留学生 Students sponsored by foreign government	1 名
私費留学生 Students at Private Expense	79 名
合 計	83 名
Total	

## 卒業後の状況（平成 25 年度卒業） Employment Situation of Graduates (Academic Year 2012)

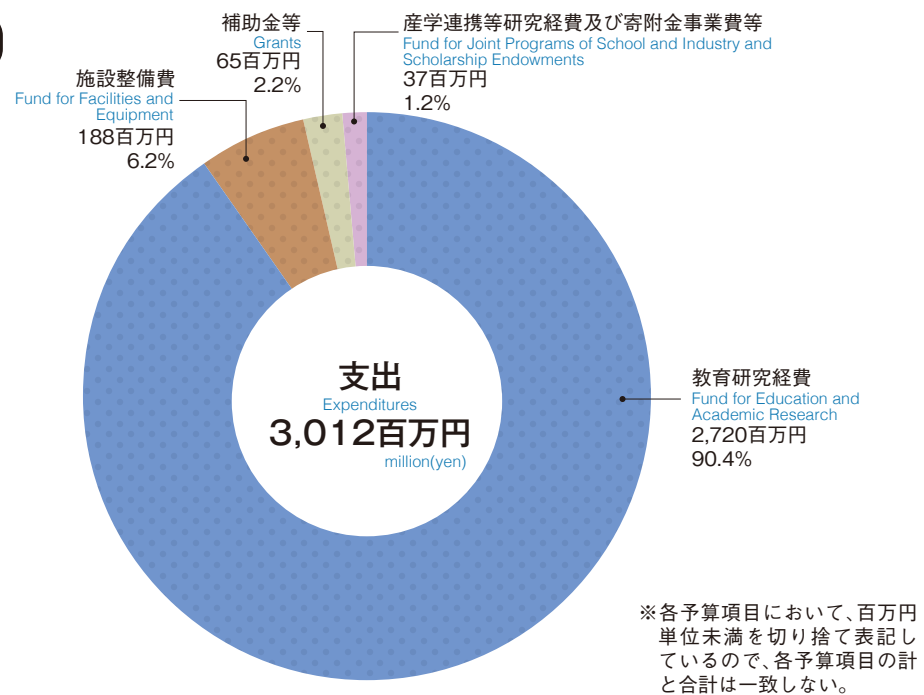
学部・大学院 Faculty and Graduate School	区分 Classification	農・林・漁・鉱・採石・砂利採取業 Agriculture, Forestry, Fishery, Mining, Quarrying and Gravel	建設業 Construction	製造業 Manufacturing	電気・ガス・熱供給・水道業 Electricity, Gas, Heat and Water Supply	情報通信業 Information and Communication	運輸業・郵便業 Transportation and Postal Service	卸売業・小売業 Wholesale and Retail Trade	金融業・保険業 Finance and Insurance	不動産業・物品賃貸業 Real Estate, Commodity Lease and Rental Industry	学術研究・専門技術サービス業 Academic Research and Technical Service	宿泊業・飲食サービス業 Lodging and Food Service	生活関連サービス業・娯楽業 Living Service and Amusement	教育・学習支援業 Education and Study Support Service	医療・福祉 Medicine and Welfare	複合サービス業 Multiple Service	サービス業 Services	公務 Public Administration	就職決定者数 Employment decided	進学者数 Post-graduate study	その他 Others	卒業生総数 Total numbers of Graduates
商学部 Faculty of Commerce	経済学科 Economics		5 (2)	12 (4)	1 (0)	7 (2)	2 (0)	28 (4)	47 (18)	4 (1)	5 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (1)	1 (0)	8 (1)	8 (4)	8 (0)	141 (37)		16 (3)	157 (40)
	商学科 Commerce		5 (4)	22 (6)	4 (1)	10 (5)	4 (3)	26 (15)	38 (18)	3 (1)	6 (6)	1 (1)	3 (1)	3 (2)	1 (1)	6 (5)	3 (1)	13 (9)	148 (79)	3 (0)	18 (12)	169 (91)
	企業法学科 Law		3 (3)	7 (0)		6 (3)	2 (0)	12 (2)	15 (6)		1 (1)	1 (1)		1 (0)	2 (1)	2 (2)	3 (1)	27 (13)	82 (31)	2 (1)	19 (7)	103 (39)
	社会情報学科 Information and Management Science		2 (0)	10 (2)		14 (5)	2 (1)	12 (7)	17 (3)	6 (1)	2 (0)			1 (0)	1 (1)		5 (3)	9 (3)	81 (26)	3 (0)	10 (3)	94 (29)
	合計 Total		15 (7)	51 (12)	5 (1)	37 (15)	10 (4)	78 (28)	117 (45)	13 (3)	14 (7)	3 (2)	5 (1)	7 (3)	5 (3)	16 (8)	19 (9)	57 (25)	452 (173)	8 (1)	63 (25)	523 (199)
	道内 Hokkaido		7 (4)	11 (5)	5 (1)	11 (5)	6 (1)	41 (15)	53 (16)	6 (3)	9 (5)	2 (2)	5 (1)	5 (2)	3 (2)	9 (3)	6 (1)	48 (20)	227 (86)			
	道外 Outside Hokkaido		8 (3)	40 (7)		26 (10)	4 (3)	37 (13)	64 (29)	7 (0)	5 (2)	1 (0)		2 (1)	2 (1)	7 (5)	13 (8)	9 (5)	225 (87)			
	合計 Total		15 (7)	51 (12)	5 (1)	37 (15)	10 (4)	78 (28)	117 (45)	13 (3)	14 (7)	3 (2)	5 (1)	7 (3)	5 (3)	16 (8)	19 (9)	57 (25)	452 (173)			
商学研究科 Graduate School of Commerce	現代商学専攻 博士前期課程 Major in Modern Commerce(First-term)			1 (1)		1 (1)		1 (1)						1 (0)					4 (1)		7 (3)	11 (4)
	現代商学専攻 博士後期課程 Major in Modern Commerce(Second-term)																			1 (0)	1 (0)	
	アントレプレナー シップ専攻 Major in Entrepreneurship		2 (0)	4 (1)		2 (1)	3 (0)	5 (0)	1 (0)				3 (1)	3 (2)	4 (1)	3 (0)	2 (0)	2 (0)	34 (6)	2 (0)		36 (6)
	合計 Total		2 (0)	5 (2)		3 (1)	3 (0)	6 (0)	1 (0)				3 (1)	4 (2)	4 (1)	3 (0)	2 (0)	2 (0)	38 (7)	2 (0)	8 (3)	48 (10)
	道内 Hokkaido		1 (0)	2 (0)		1 (1)	3 (0)	5 (0)	1 (0)				3 (1)	3 (1)	4 (1)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	29 (4)			
	道外 Outside Hokkaido		1 (0)	3 (2)		2 (0)		1 (0)						1 (1)		1 (0)			9 (3)			
	合計 Total		2 (0)	5 (2)		3 (1)	3 (0)	6 (0)	1 (0)					3 (1)	4 (2)	4 (1)	3 (0)	2 (0)	2 (0)	38 (7)		

( ) 内は女子内数 ( ) shows the number of female students

### 収入



### 支出





## 土地建物 University Buildings and Land

区 分 Classification	土地 Land Area	建 物 Building		備 考 Note
		建面積 Building Area	延面積 Total Floor Area	
事 務 棟 Administration Buildings	116,717	1,042	2,021	武道場・ トレーニングセンター含む Judo and Kendo Gymnasium and Training Center included 合宿研修所・サークル共用 施設・ 弓道場・ボート艇庫等 Study Camp, Student Activity Building, Kyudo Gymnasium, Boat House
教 員 研 究 棟 Professors' Offices		1,111	4,383	
講 義 室 棟 Lecture Rooms		4,057	13,836	
保健管理センター Health Services Center		103	211	
情報処理センター Information Processing Center		285	559	
附 属 図 書 館 University Library		1,242	4,167	
大 学 会 館 University Hall		1,438	2,254	
体 育 館 Physical Training Facilities		3,453	3,207	
課 外 活 動 施 設 Extra Curricular Activities Facilities		1,515	2,965	
学 生 寮 Dormitory		620	2,478	
国 際 交 流 会 館 International House	8,567	489	1,145	
その他、附属施設 Other Facilities		892	1,174	
職 員 宿 舎 Faculty and Staff Residences		1,559	4,296	
屋 外 運 動 場 Athletic Grounds	62,193	217	217	
合 計 Total	187,477	18,023	42,913	

(平成26年4月1日現在) (As of Apr. 1, 2014)



資料編

土地建物・所在地

## 所在地 Addresses

名 称 Category	郵便番号 Zip Codes	所在地 Addresses	電話番号 Telephones
小 樽 商 科 大 学 Otaru University of Commerce	047-8501	小樽市緑3丁目5番21号 3-5-21 Midori, Otaru, Hokkaido, 047-8501 Japan	☎代表 (0134) 27-5206
事 務 局 Administration Bureau	(047- 8502)		
商 学 部 Faculty of Commerce			
附 属 図 書 館 University Library			
言 語 セ ン タ ー Center for Language Studies			
ビ ジ ネ ス 創 造 セ ン タ ー Center for Business Creation			
保 健 管 理 セ ン タ ー Health Services Center			
情 報 処 理 セ ン タ ー Information Processing Center			
国 際 交 流 セ ン タ ー International Center			
教 育 開 発 セ ン タ ー Center for Educational Development			
札 幌 サ テ ラ イ ト Sapporo Satellite	060-0005	札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル3階 Sapporo 55Building 7 Kita 5 Nishi 5 Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0005 Japan	☎ (011) 218-6377
共 同 利 用 ( ボ ー ト ) 艇 庫 Boat House	061-3362	石狩市生振367番 367 Oyafuru, Ishikari, Hokkaido, 061-3362 Japan	☎ (0133) 64-6457

## 科学研究費補助金 Grants-in-Aid for Scientific Research

年 度 Fiscal	平成 23 年度 Fiscal Year 2011	平成 24 年度 Fiscal Year 2012	平成 25 年度 Fiscal Year 2013
採 択 件 数 Number of Adoption	51 件	55 件	65 件
交 付 金 額 Amount of Money	50,479 千円	58,361 千円	74,167 千円

## 民間等との共同研究 Cooperative Research

年 度 Fiscal	平成 23 年度 Fiscal Year 2011	平成 24 年度 Fiscal Year 2012	平成 25 年度 Fiscal Year 2013
件 数 Number of Recipients	2 件	3 件	4 件
金 額 Amount of Money	2,210 千円	300 千円	1,800 千円

## 受託研究費 Grants for Commissioned Research

年 度 Fiscal	平成 23 年度 Fiscal Year 2011	平成 24 年度 Fiscal Year 2012	平成 25 年度 Fiscal Year 2013
件 数 Number of Recipients	5 件	3 件	3 件
金 額 Amount of Money	11,711 千円	6,903 千円	4,710 千円

## 受託事業費 Grants for Commissioned Projects

年 度 Fiscal	平成 23 年度 Fiscal Year 2011	平成 24 年度 Fiscal Year 2012	平成 25 年度 Fiscal Year 2013
件 数 Number of Recipients	0 件	0 件	0 件
金 額 Amount of Money	0 円	0 円	0 円

## 寄附金 Endowments

年 度 Fiscal	平成 23 年度 Fiscal Year 2011	平成 24 年度 Fiscal Year 2012	平成 25 年度 Fiscal Year 2013
件 数 Number of Recipients	203 件	156 件	149 件
金 額 Amount of Money	35,219 千円	30,968 千円	29,558 千円





大学広報 University's Public Information	小樽商科大学概要 Otaru University of Commerce Catalog 小樽商科大学学報（ホームページ） Newsletter for Faculty and Staff	総務課総務係 General Affairs Section General Affairs Unit
	小樽商科大学案内 Otaru University of Commerce Bulletin 小樽商科大学大学院案内（現代商学専攻、アントレプレナーシップ専攻） Otaru University of Commerce Bulletin for Graduate School (Major in Modern Commerce, Major in Entrepreneurship) 小樽商科大学広報 DVD PR DVD	入試課入学試験係 Admission Section Admission Unit
	外国人留学生のための大学案内（英文） University Guide for international students 商大ニュースレター Shodai Newsletter	国際交流センター International Center
募集要項 Application Manual	小樽商科大学募集要項（昼間コース） Application Manual (for Day School) 小樽商科大学募集要項（夜間主コース） Application Manual (for Night School) 小樽商科大学募集要項（大学院） Application Manual (for Graduate School)	入試課入学試験係 Admission Section Admission Unit
授業計画 Syllabus	シラバス（商学部） Syllabus	学務課学部教務係 Educational Affairs Section Academic Affairs Unit
	シラバス（大学院） Syllabus (for Graduate School)	学務課大学院係 Educational Affairs Section Graduate School Unit
	シラバス（短期留学プログラム）（英文） YOUC (A Year at Otaru University of Commerce) Program	国際交流センター International Center
学園生活 Student Life	学園だより Newsletter for Students	学務課学生支援係 Educational Affairs Section Student Affairs Unit
	OUC ガイドブック OUC Guide Book	学務課学務企画係 Educational Affairs Section Academic Planning Unit
附属施設 Facilities	言語センター広報 Language Studies	言語センター Center for Language Studies
	ビジネス創造センター研究活動報告書 Annual Reports of Center for Business Creation ビジネス創造センターニュースレター CBC Newsletter	ビジネス創造センター（CBC） Center for Business Creation (CBC)
	附属図書館利用案内 Library Guide for Users	学術情報課 Academic Information Section
紀要 Bulletin	商学討究 The Economic Review 人文研究 The Review of Liberal Arts	研究報告編集委員会 Research Report Edit Committee
自己点検・自己評価 Self-Evaluation	北に一星あり ―小樽商科大学の発展をめざして― Kita ni issei ari - Otaru shyoka daigaku no hatten wo mezashite -	企画・評価室 Planning and Evaluation Section
	ヘルメスの翼に ―小樽商科大学 FD 活動報告書― Wings of Hermes - Annual Reports of FD activities in Otaru University of Commerce -	教育開発センター Center for Education Development
大学史 University's History	緑丘 50 年史 50 Year History of Ryokkyu (Green Hill) 小樽商科大学史（開学 65 年） 65 Year History of Otaru University of Commerce General 小樽高商の人々（小樽高商史・90 周年記念事業） People Deeply Attached to Otaru Koshō 緑丘アーカイブズ Ryokkyu Archives (Green Hill Archives) 小樽商科大学百年史 100 Year History of Otaru University of Commerce	総務課総務係 General Affairs Section General Affairs Unit





# 建物配置図



① 1号館（研究棟）  
【昭和41年3月，平成5年5月増】  
Professors' Research Bldg



③ 3号館（研究棟・講義棟）  
【昭和42年9月，昭和48年2月，平成3年10月増】  
Professors' Research Bldg, and Lecture Bldg



② 2号館（言語センター，情報処理センター（別館），ビジネス創造センター）  
【平成13年3月】  
Center for Language Studies, Information Processing Center, and Center for Business Creation



⑥ 附属図書館【昭和42年9月，平成6年12月増】  
University Library



⑧ 大学会館【平成6年2月】  
University Hall



**10** 事務棟【昭和43年3月】  
Administration Bldg



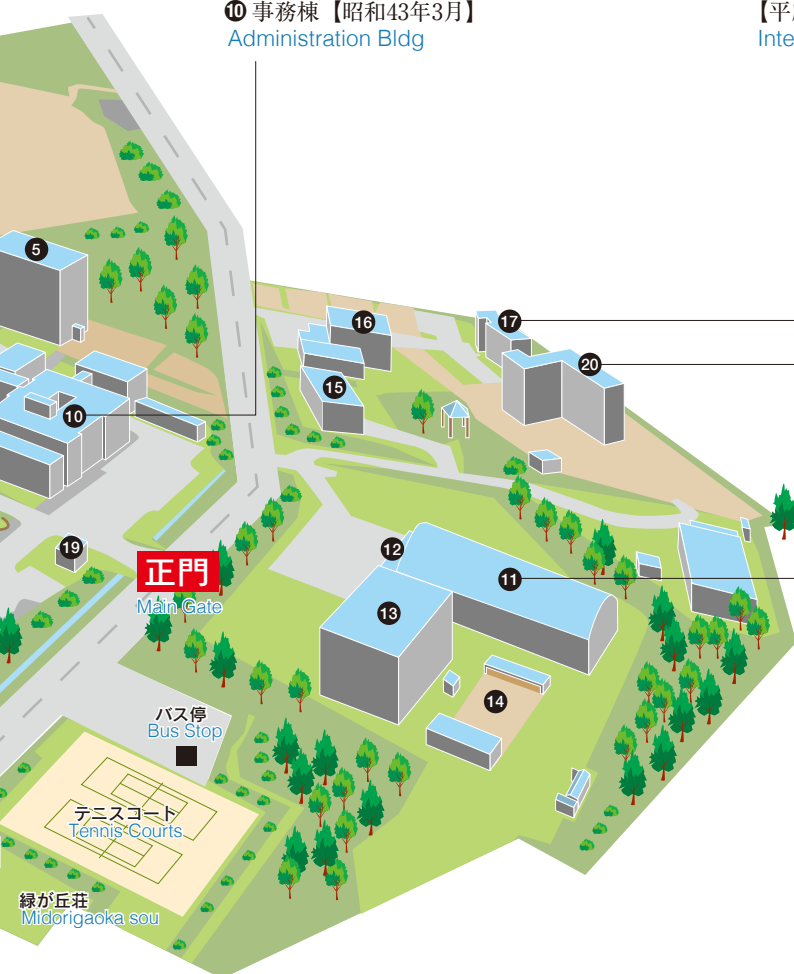
**17** 国際交流会館  
【平成11年9月, 平成13年3月増】  
International House



**20** 学生寮【平成23年2月】  
Dormitory



**11** 第1体育館【平成18年3月】  
1st Gymnasium



**4** 4号館 (研究棟, 講義棟, 国際交流センター)  
【昭和54年3月】

Professors' Research Bldg, Lecture Bldg  
and International Center

**5** 5号館 (講義棟, 教育開発センター)【平成6年3月】  
Lecture Bldg and Center for Educational  
Development

**7** 情報処理センター【昭和63年3月】  
Information Processing Center

**9** 保健管理センター【昭和47年12月】  
Health Services Center

**12** 武道場 (屋内運動場内)【平成18年3月】  
Judo and Kendo Gymnasium

**13** 第2体育館【昭和63年3月】  
2nd Gymnasium

**14** 弓道場【平成17年12月】  
Kyudo Gymnasium

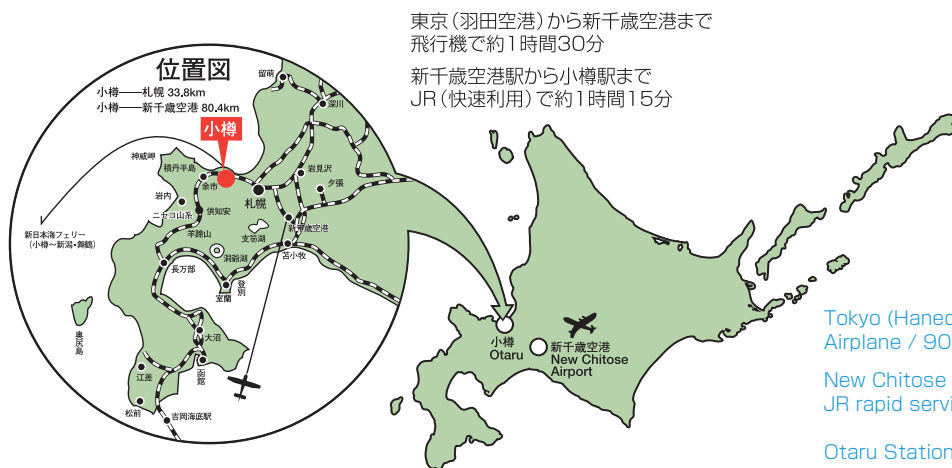
**15** 合宿研修施設【平成22年3月】  
Lodging House for Study

**16** サークル共用施設【昭和59年3月】  
Student Activity Bldg

**18** 緑丘戦没者記念塔【昭和44年8月, 平成9年7月改】  
Memorial for the War Dead

**19** 警務員室【昭和53年2月】  
Guard Station

【 】は竣工年月  
(Years erected in parentheses)



Tokyo (Haneda Airport) - New Chitose Airport  
Airplane / 90 minutes

New Chitose Airport - Otaru Station  
JR rapid service / 75 minutes

Otaru Station - Otaru University of Commerce  
Otaru Chuo Bus / 10 minutes

小樽駅前(④)JRバス2番乗場より  
中央バス「19 小樽商大線」乗車(10分)  
終点の「小樽商大前」下車



- ①Otaru University of Commerce
- ②Municipal Office
- ③City Hall
- ④Otaru JR Station
- ⑤Otaru Police Station
- ⑥Minami Otaru JR Station
- ⑦Otaru Port
- ⑧Quay
- ⑨Otaru Park
- ⑩Hokkaido Otaru Commercial High school
- ⑪Asahi Viewpoint
- ⑫Mt. Tengu Ski Slopes
- ⑬To Sapporo
- ⑭To Hakodate

リサイクル適性 **(A)**

- この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
- リサイクル適性の表示  
この印刷物はAランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。

平成26年6月発行

編集発行／小樽商科大学総務課(TEL:0134-27-5207)

〒047-8501 北海道小樽市緑3丁目5番21号

ホームページURL <http://www.otaru-uc.ac.jp/>